

GYODA 7

Jul.2016

No.841

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集 夏本番! 熱中症に気をつけて!! P.2

夏本番! 熱中症に気をつけて!!

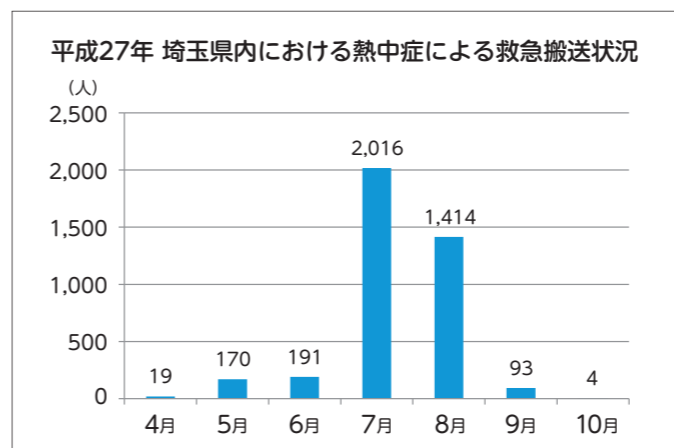


7月に入り、これからの季節は気温が急激に上がって熱中症の危険性が高まります。昨年、熱中症による市内の救急搬送者は53人にのぼりました。「熱中症」を正しく理解すること、しっかりと予防すること、早期に対処することが大切です。楽しい夏を過ごすためにも、熱中症についての知識を身に付けておきましょう。

熱中症のこと、知っていますか?

気温が高い中で作業や運動をすると、体内の熱が外に逃げにくくなり、徐々に体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れます。すると、体温の調節機能が働かなくなることなどが原因で熱中症が起こります。その症状としては、めまいやしびれ、意識障害などが挙げられます。重症になると血液循環が滞り、全身の機能がまひし、死に至ることもあります。

また、熱中症は気温が高い場合だけでなく、湿度が高い場合や、風が弱い、日差しが強い場合などの環境でも起こりやすくなります。特に梅雨が明け、湿度が高く、急に暑くなる7月は、体が暑さに慣れていないため、例年、熱中症患者が急増。埼玉県内では昨年7月に2千16人が熱中症により救急搬送されています。近年、地球温暖化や大都市のヒートアイランド現象により、真夏日(日最高気温が30度以上の日)や熱帯夜(夜間の最低気温が25度以上の日)の日数が増加する傾向にあります。真夏日日数や熱帯夜日数と熱中症死亡者数に相関関係があるとの研究結果も報告されており、日中だけでなく、夜間も注意が必要です。



子どもと高齢者は熱中症になりやすい!?

小さな子どもは、地面からの照り返しの熱で、大人よりも高温の環境にいるため、熱中症になりやすくなります。さらに、汗腺をはじめとした体温調節機能が十分に発達していないため、体にこもった熱をうまく外に発散できません。顔が赤かったり、ひどく汗をかいたりしているときには、深部体温がかなり上昇していることが考えられるので、涼しい場所ですぐに休ませましょう。涼しい場所を選んで外遊びをさせたり、規則正しい生活習慣を身に付けさせたりする他、周

りの大人が普段から体調をよく観察し、ちょっとした子どもの変化に気をつけましょう。

また、高齢者は暑さを自覚しにくい上に、体温調節機能の大切な役割を果たしている発汗と血液循環が低下し、暑さに対する抵抗力も低くなっています。それに、喉の渇きを強く感じないため、水分不足になりがちで、気付かないうちに熱中症を起こしてしまう場合があります。室内に温度計を置き、喉が渇いていなくても、小まめな水分補給を心掛けましょう。熱中症は室内でも起こります。冷房の使用を我慢しすぎず、適切にエアコンを利用しましょう。

熱中症かもしれないと思ったら

熱中症は軽い症状でも急に重症化し、命に関わる場合があります。熱中症を疑う症状がある場合、すぐに応急処置を行いましょう。また、症状によっては、速やかに医療機関を受診したり救急車を呼んだりすることが大切です。素早い判断と適切な処置が命を救います。



意識がある場合

- ① 涼しい場所へ移動する
まずは日差しから遠ざかって、体の外からの熱をシャットアウトします。エアコンが効いた室内や車内に移動しましょう。屋外で、近くにそのような場所が無い場合には、木陰や風通しのよい日陰などに移動し安静にしましょう。
- ② 衣服を緩める
服を緩めて風通しを良くし、体の熱を放出しましょう。ベルトやバンドは緩め、ネクタイなどは外してください。
- ③ 体を冷やす
濡らしたタオルを顔や手足に当てた

意識がない場合

ただちに救急車を呼び、救急車が到着するまでの間、涼しい場所へ避難させ、服を緩めて体を冷やしましょう。



こんな症状のときは

熱中症になると、次のような症状が現れます。重症度は、大きく3つの区分に分けられます。

軽症

現場での応急処置が可能

目まい、立ちくらみ、筋肉の硬直(こむら返り)、手足のしびれ、大量の発汗、気分が悪い

中等症

病院への搬送が必要

頭痛、吐き気、嘔吐、体がだるい、虚脱感、意識がなんとなくおかしい

重症

入院・集中治療が必要

意識が無い、けいれん、体が熱い、呼び掛けに対し返事がおかしい、真っすぐに歩けない

熱中症から身を守る

5つのポイント

熱中症は命を落とすこともある病気ですが、予防法を知っていれば防ぐことができます。ここでは、熱中症から身を守るための「5つのポイント」を中心に紹介します。

1. 高齢者は上手にエアコンを

高齢者や持病のある方は、暑さで徐々に体力が低下し、室内でも熱中症になることがあります。上手にエアコンを使っていきましょう。

周りの人も、高齢者のいる部屋の温度に気を付けてください。



2. 暑くなる日は要注意

熱中症は、暑い環境に長時間さらされることにより発症します。7月下旬から8月下旬までの梅雨明けの突然気温が上

がった日などは体が暑さに慣れていないため要注意です。暑さに徐々に慣れるように工夫しましょう。

また、夏の猛暑日も注意が必要です。湿度が高いと体からの汗の蒸発が妨げられ、体温が上昇しやすくなってしまいます。猛暑の時は、エアコンの効いた室内など涼しいところに避難しましょう。



3. 水分を小まめに補給

暑い日には、知らず知らずのうちに汗をかいているので小まめに水分を補給することが大事です。

また、汗には塩分が含まれています。大量の汗をかいたら水分とともに少量の塩分とミネラルを補給することを心掛けます。



4. 「おかしいかな」と

思ったら病院へ

熱中症が疑われる症状（目まい、頭痛、吐き気、倦怠感など）が現れたと思ったら、涼しいところに避難し、医療機関に相談しましょう。

5. 周りの人にも気配りを

自分のことだけでなく、近所で声を掛け合うなど、周りの人の体調にも気を配りましょう。スポーツなど行事を実施する時は気温や参加者の体調を考慮し、小まめに休憩を入れる、活動時間を短くするなどして熱中症を防ぎましょう。

* * * *

他にも、汗を吸収してくれる吸水性に優れた素材の服を選ぶといった服装の工夫や日頃からウォーキングなどで汗をかき、暑さに備えた体づくりをするといった予防方法もあります。また、熱中症の発生はその日の体調が影響します。体調が悪いときには暑いところでの活動は控えましょう。

熱中症にならないよう普段の生活を直し、できることから始めていきましょう。

ここがポイント 水分補給

- ◎ 喉が渇く前から水分を補給する
暑い場所に出る前や入浴前など喉が渇く前から水分を補給しておきましょう。
- ◎ アルコールやカフェインが多い飲料で水分補給をしない
アルコールやカフェインが多い飲料は利尿作用

があるため、水分補給には適しません。水も一緒に飲むようにしましょう。普段の水分補給には水や麦茶がおすすめです。スポーツドリンクは、糖分が含まれているため、大量に汗をかいたときなど状況に合わせて飲みましょう。

◎ 食事をしっかり取る
口から補給する水分の約半分は飲み水、あと半分は食事から補っています。そのため、食事の量が減ると体に入る水分も減ってしまいます。

市民の力で熱中症予防

「熱中症おたすけ隊」

市では、熱中症予防対策として平成25年度から「熱中症セーフティプロジェクト」を立ち上げ、各種講座や啓発活動に取り組んできました。このプロジェクトの一環で、発足したのが「熱中症おたすけ隊」です。

熱中症おたすけ隊は、各地域へ出向き熱中症予防に関する知識を普及させるために活動しています。市民けんこう大学・大学院の修了生で熱中症おたすけ隊の活動趣旨に賛同した市民が参加しています。今年も25人が参加しており、特に注意が必要である高齢者や子どもを対象として、地域の高齢者サロンや保育所幼稚園などに出向き熱中症の予防法など



出前講座を行う熱中症おたすけ隊

紙芝居や資料を用い、15分から20分程度で、熱中症の症状や水分の取り方、暑い日の過ごし方などポイントを押さえて

について伝えていきます。

分かりやすく解説。正しい知識を簡単に身に付けることができます。

熱中症おたすけ隊は9月末まで活動しています。

市内18カ所でクールオアシスを実施中

外出時に目まいや立ちくらみなど熱中症と思われる症状が起きた場合に備えて、市内17カ所の公民館および保健センターで「クールオアシス」を実施しています。クールオアシスを実施している施設では、夏の暑さで気分が悪くなった方のために熱中症対策応急キットを用意しています。キットの中には、経口補水液、冷却材、冷却水、体温計などが入っています。

「高温注意情報」や「暑さ指数」をチェック！

熱中症の予防に役立ててもらうため気象庁では「高温注意情報」を発表しています。高温注意情報は、最高気温がおおむね35度以上になると予想される場合に、熱中症への注意を呼び掛けるものです。テレビやラジオの天気予報の他、気象庁ホームページで知ることができます。

また、環境省では熱中症の注意喚起を目的に、環境省熱中症予防情報サイトで「暑さ指数」を発表しています。暑さ指数は、労働環境や運動環境の指針として「危険」「厳重警戒」「警戒」「注意」「ほぼ安全」の5段階に分けて熱中症の注意喚起を行っています。

このような、熱中症予防に関する情報サイトやこれまでに紹介した市の取り組みを活用して熱中症対策に取り組みましょう。熱中症は対策を万全にすることで防ぐことができます。対策をして、暑い夏を元気に乗り切りましょう。

インタビュー



「搬送0」を目指したい

田口 晴夫さん
(熱中症おたすけ隊)

昨年度から熱中症おたすけ隊として、市内各地の高齢者サロンや自治会集会、保育所などを巡って熱中症対策を伝える活動を行っています。紙芝居を使ったり、時事ネタを交えたりしながら分かりやすく興味を持ってもらえるように工夫を心掛けています。熱中症は対策をすれば防ぐことができるので、私たちの活動で熱中症による搬送が0になればうれしいですね。皆さんの熱中症対策に私たちをどんどん活用してもらえればと思います。



熱中症対策応急キットの内容



気象庁HP



環境省熱中症予防情報サイト

▼問い合わせ 保健センター健康づくり
支援担当 ☎553-0053

市内施設めぐりの参加者を募集します

夏休み期間中に市内の小学生を対象として「市内施設めぐり」を行います。参加者の皆さんから事前に期日や訪問する施設をお聞きした上で実施しますので、グループ単位で申し込みください。

- ▶期 日 7月26日(火)～8月31日(火)(土・日曜日、祝日を除く)の1日
- ▶内 容 市の施設をはじめ、市内に点在する施設を見学し、理解と認識を深めます。
- ▶対 象 市内の小学生
- ▶定 員 1組10人以上(保護者または責任者が最低1人同伴のこと)※定員に満たない場合は中止
- ▶参加費 無料(昼食は各自用意)※施設により入館料がかかる場合があります。
- ▶そ の 他 日程により見学できない施設があります。
- ▶申し込み 7月19日(火)までに代表者の氏名、住所、電話番号、参加人数を明記の上、FAXまたはEメールで広報広聴課【FAX】550-2116【Eメール】koho@city.gyoda.lg.jp ※電話での申し込みも可
- ▶問い合わせ 同課広報広聴担当(内線318)

ご参加ください 「市政懇談会」

市民の皆さんの声を聴き、市政について意見交換を行う「市政懇談会」を開催します。次の地区を対象に懇談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

- ▶開催日時・場所
【佐間地区】7月29日(金)午後7時～8時30分・佐間公民館
【星河地区】8月2日(火)午後1時30分～3時・星河公民館
- ▶対 象 当該地区にお住まいの方
- ▶そ の 他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

平成28年度慰霊巡拝

厚生労働省では、戦没者を慰霊するため、旧主要戦域や遺骨帰還のできない海上で、遺族を主体とした慰霊巡拝を実施しています。

- ▶実施地域 マリアナ諸島、ミャンマー、硫黄島、フィリピンなど
- ▶申し込み対象者 慰霊巡拝を行う戦域における戦没者の配偶者(再婚した方を除く)、子、父母、兄弟姉妹、参加遺族(子・兄弟姉妹)の配偶者、戦没者の孫、甥・姪
- ▶費用 参加者負担(ただし、国から所要額のおおむね3分の1の補助あり)
- ▶申し込み・問い合わせ 県社会福祉課援護恩給担当 ☎048-830-3277

公平委員会委員に河井俊勝氏が 選任されました

6月定例市議会において同意を得て、公平委員会委員として河井俊勝氏(向町)が選任されました。



河井 俊勝氏

▼問い合わせ 公平委員会事務局(監査委員事務局)内・内線324

平成28年度 「戦没者遺児による 慰霊友好親善事業」 の参加者募集

一般財団法人日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。この事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くされた戦没者遺児を対象に、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としています。

- ▶実施地域 マリアナ諸島、トラック・パラオ諸島、東部ニューギニア、ボルネオ・マレー半島、フィリピン、ソロモン諸島、ミャンマー、台湾・バシー海峡、中国、西部ニューギニア、ビスマーク諸島、マーシャル・ギルバート諸島
- ▶参加資格 戦没者の遺児
- ▶参加費 10万円
- ▶申し込み 一般財団法人埼玉県遺族連合会 ☎048-829-2025
- ▶問い合わせ 一般財団法人日本遺族会 ☎03-3261-5521

平和について考えませんか

平和展

戦争は、一度にたくさんの命を奪う恐ろしいものです。戦争の悲惨さと平和の大切さをあらためて考える機会として、県内や広島・長崎などで撮影された戦時中の写真などを展示する写真展を開催します。ぜひ足を運んでみてください。

- ▶日 時 8月4日(木)～9日(火)午前9時～午後9時30分
- ▶場 所 コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリ
- ▶入 場 料 無料

平和について考えるおはなし会と風鈴づくり

最初に、平和への願いを込めて風鈴にイラストを描きます。その後、三浦信子さんの戦争体験談を聴き、戦争や平和について自由に話し合うおはなし会を行います。ぜひご参加ください。

- ▶日 時 8月9日(火)午後1時30分～3時30分
- ▶場 所 コミュニティセンターみずしろ2階大広間
- ▶定 員 30人(先着順)
- ▶参加費 300円
- ▶タイムスケジュール
午後1時:受け付け開始
1時30分:風鈴づくり
2時30分:おはなし会
3時15分:風鈴の短冊に平和へのメッセージを記入

▶そ の 他 事前申し込みのない方は風鈴づくりのみの参加は原則できません。おはなし会のみ参加は可能ですが、短冊に平和へのメッセージを記入することはできません。

- ▶申し込み 7月29日(金)までに電話で地域づくり支援課くらし安心担当 ※氏名、住所、電話番号を明記の上、FAXでの申し込みも可。【FAX】556-3083
- ▶問い合わせ 同課くらし安心担当(内線252)



三浦信子さん

「市長への手紙」④9

このコーナーは、手紙や電子メールなどにより、市長へご意見・ご提言などをいただいたものの中から、その一部を紹介するものです。なお、原則として回答を希望するものを紹介しています。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

意見

きっずプラザあおいに遊具を配置するだけでなく、保育士などを配置して遊びの指導などを行ってほしい。

回答

地域子育て支援センターきっずプラザあおいの運営管理は、NPO法人への委託により行っており、火曜日を除く開設時間中は同法人の常駐スタッフを配置しています。常駐スタッフは、保育士や幼稚園教諭免許を有している方や、子育てサポーターの研修を修了した方などで、受付や管理業務だけでなく子育てに関する悩みや相談にも対応しています。

この他、体を使った遊びや父親向けの子育て講座、保健師による健康相談などさまざまな子育て関連の講習会も毎月多数開催しています。

今後も、きっずプラザあおい利用者へこのような事業を通じて支援を行っていく他、常駐スタッフによる利用者への積極的な声掛けなどにより、さらなる利用者支援に努めていきます。

意見

日曜日の午後8時に子どもがけがをしたため、市報に掲載されている休日急患診療案内を見て病院に電話した。しかし、時間外で受け入れ不可であった。このようなことがないように市内に1カ所、急患対応ができる病院を置くべきではないか。事故が起こる前の対策を望む。

回答

休日急患診療は、日曜日・祝日の午前10時から午後5時まで、市内2カ所の医療機関により、輪番制で実施しています。なお、夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいときは、行田市消防署(☎550-2123)および埼玉県救急医療情報センター(☎048-824-4199)にてお知らせしています。

また、急な病気やけがについて、家庭での対処方法や受診の必要性などを相談することができる埼玉県小児救急電話相談および埼玉県大人の救急電話相談については、毎月「市報ぎょうだ」保健案内に掲載していますので併せてご確認ください。(関連記事24ページ)

今後も多くの方にご安心いただけるよう救急医療体制の充実とわかりやすい情報提供に努めていきます。

意見

古代蓮の里駐車場で、主に休日前夜、休日の夜の午後9時以降にドリフト族が現れている。タイヤの音などの騒音がひどく子どもが怖がって眠れない状態である。夜間、駐車場の封鎖ができないものか検討してほしい。

回答

ご指摘のあったドリフト走行をしている駐車場は、北側駐車場と判明しました。

古代蓮の里では、夜間に散歩をされる方、トイレを利用される方に配慮してこれまで駐車場の封鎖を実施していませんでしたが、騒音問題や事故を未然に防ぐため、カラーコーンおよび侵入禁止ポールを設置し終日閉鎖としました。今後も、市民の皆さんに安心して利用いただけるよう公園管理に努めていきます。

夏休みイベント 夏休みは図書館に行こう

図書館では今年の夏も、子供たちが楽しめるさまざまなイベントを用意しています。家族や友だちと図書館で有意義な時間を過ごしませんか。

夏休み体験イベント こども司書チャレンジ ～やってみよう！図書館の仕事～

普段利用している図書館ではどんな仕事をしているか、夏休みに体験しませんか。

- ▶日時 8月16日(火)・17日(水)(2日間連続)午前10時～午後4時
- ▶場所 図書館
- ▶内容 ①窓口業務(書架整理、貸し出し・返却作業)
②おはなし会の手伝い
③本の企画展示
- ▶対象 小学校高学年(2日間連続でできる方)
- ▶定員 5人程度(申し込み多数の場合は抽選)
- ▶申し込み 7月20日(水)～24日(日)に電話で同館

夏休み映画会

- ▶日時 8月7日(日)午後2時
- ▶場所 中央公民館2階映像ホール
- ▶題名 「おじゃる丸 わすれた森のヒナタ」
- ▶内容 ある夏の日、ピクニックに来たおじゃる丸たちが遊んでいると、いつの間にか知らない子がまじっていた。ヒナタというその子は記憶を失っていて、両親や家のことも忘れていた。戦後70年NHK特別番組。
- ▶対象 小学生以上

▶問い合わせ 同館 ☎556-4227

おじいちゃん おばあちゃんの玉てばこ

地元の民話や昔話などを聞いたり、昔の遊びを体験したりしませんか。おじいちゃん先生、おばあちゃん先生が教えてくれます。

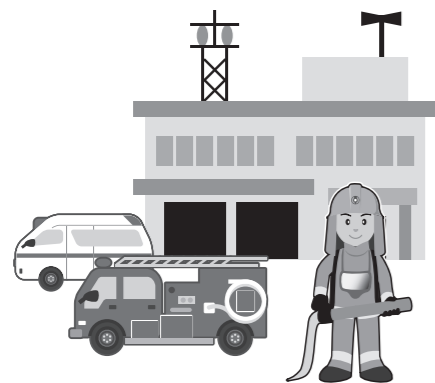
期 日	内 容
7月27日(水)	絵本とおりがみを楽しもう
7月28日(木)	昔の遊びを楽しもう
7月29日(金)	昔話とおもしろ工作
8月25日(木)	戦争について考えよう
8月26日(金)	昔話とおもしろ工作

- ▶時間 午後3時～3時30分
- ▶場所 図書館おはなしのへや
- ▶対象 幼児・小学校低学年と保護者
- ▶その他 申し込みは不要です。

夜の音色のおはなし会

参加者限定で特別に図書館を開館し、フルートやピアノの生演奏とともに、怖いお話や、味のある物語の読み聞かせを行います(貸し出し・返却は不可)。いつもと違った特別な雰囲気のお話館をお楽しみください。

- ▶日時 7月31日(日)午後7時30分～8時30分
- ▶集合場所 中央公民館ロビー
- ▶対象 小学生とその保護者(子どもと大人は離れて座ります)
- ▶定員 15組程度(申し込み多数の場合は抽選)
- ▶申し込み 館内の申込書にて直接または電話で同館



☎550-2119
直接同本部
▼問い合わせ 同本部総務課

▼定員 100人(先着順)
▼持ち物 昼食、飲み物
▼参加費 100円(傷害保険料)
▼申し込み 7月20日(水)・21日(木)に

▼対象 市内の小学4年生から6年生

▼内容 レスキュー、放水、応急手当などの訓練や、県防災学習センター(鴻巣市袋30)での地震や暴風の災害体験など

▼日時 8月5日(金)午前9時～午後4時30分
▼場所 消防本部他
▼申し込み 館内の申込書にて直接または電話で同館

夏休み一日消防士体験

夏休み伝統文化体験教室の受講生を募集します

夏休みを使って日本の伝統文化と一緒に体験しませんか。

コース名	日 時	内 容	講 師
Aコース	8月2日(火) 午後1時30分～3時30分	【はじめての茶道】 茶道の作法、マナーについて学びます	加藤洋子さん (行田市お茶の会)
	8月3日(水) 午後1時30分～3時30分	【はじめての書道】 自分の名前をデザインしてアート書道を作成します	彩書家 美蓮さん
Bコース	8月4日(木) 午後1時30分～3時30分	【はじめての座禅】 座禅の作法、マナーについて学びます	福島伸悦さん (行田市仏教会)
	8月5日(金) 午後1時30分～3時30分	【はじめての将棋】 将棋のルール、成り立ちについて学びます	森健一さん (行田市将棋連盟)

- ▶場所 中央公民館和室
- ▶対象 市内の小学校に通う小学3年生から6年生
- ▶定員 各コース25人
- ▶参加費 無料
- ▶その他 2つのコースを重複して受講することができます。
- ▶申し込み 7月12日(火)午前9時から直接または電話で中央公民館
- ▶問い合わせ 同館 ☎556-2649



昨年の夏休み伝統文化体験教室の様子

「第3回行田市立図書館を使った調べる学習コンクール」の作品を募集します

図書館では、図書資料を積極的に活用し、問題を解決するための資質や能力を身に付け、その学習成果を表現する力を育むため図書館を使った調べる学習コンクールを実施しています。ぜひ、夏休みを使ってコンクールにチャレンジしてください。

- ▶応募資格 市内在住の小学生
- ▶応募方法 市内に通学している方は、在学している小学校に提出してください。市外に通学している方は、図書館に提出してください。実施要項は図書館で配布しています。

調べ学習説明会

- ▶日時 7月24日(日)午後2時～3時30分(予定)
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶対象 市内在住の小学生とその保護者
- ▶定員 15組程度
- ▶申し込み 館内の申込書にて直接または電話で同館
- ▶問い合わせ 同館 ☎556-4227

調べる学習相談コーナー

- ▶期間 7月26日(火)～8月10日(水)
※開館時間内随時相談を受け付け
- ▶場所 図書館児童コーナー
- ▶対象 市内在住の小学生とその保護者
- ▶その他 申し込みは不要です。

行田市自転車安全利用促進条例の制定から1年

～交通ルールとマナーを再確認しましょう～

市では、自転車を安全に利用していただくことを目指し、平成27年6月1日に「行田市自転車安全利用促進条例」を制定しました。あらためて普段の自転車の乗り方を振り返り、交通安全の意識を高め、交通事故防止を図りましょう。

行田市自転車安全利用促進条例とは

自転車を安全かつ快適に利用することを目的として、次のことを定めています。

- 1 運転者としての責任を自覚し、運転すること。
 - ・自転車は車道が原則、歩道は例外
 - ・車道は左側を通行
 - ・歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
 - ・夜間のライト点灯
 - ・傘、携帯電話、ヘッドホンは使用しない
- 2 自転車を定期的に点検・整備すること。
- 3 子どもと高齢者は、ヘルメットを着用すること。
- 4 自転車損害保険に加入すること（TSマーク保険、個人賠償責任保険など）。



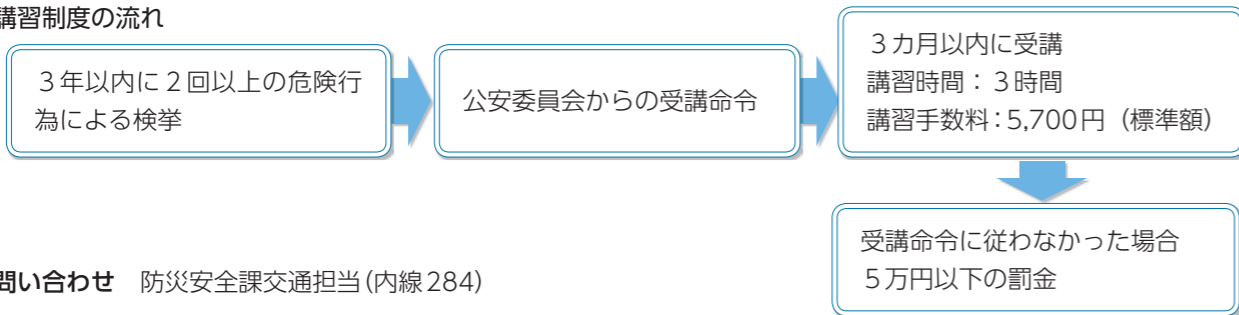
自転車運転者講習の受講義務化について（道路交通法）

次の14の危険行為を繰り返す者に対し、自転車運転者講習の受講が義務付けられています。

14の危険行為

信号無視	遮断踏切立ち入り
指定場所一時不停止など	歩道通行時の通行方法違反
制御装置（ブレーキ）不良自転車運転	酒酔い運転
通行禁止違反	交差点安全進行義務違反など
歩行者用道路における車両の義務違反（徐行違反）	交差点優先者妨害など
通行区分違反	環状交差点安全進行義務違反など
路側帯通行時の歩行者の通行妨害	安全運転義務違反

講習制度の流れ



▶問い合わせ 防災安全課交通担当（内線284）

交通事故被害者のご家族へ援護一時金を支給します

埼玉県交通安全対策協議会では、県内在住の交通遺児等を対象に、援護一時金を給付しています。

※「交通遺児等」とは、18歳以下の人で、保護者（一方または双方）が交通事故（陸海空全ての交通事故が対象）により、死亡または重い障害を負った方をいいます。

▼対象 平成27年4月1日以降、交通遺児等となった県内在住の18歳以下の方

▼給付額 1人につき10万円（1回のみ）

▼給付時期 11月または平成29年5月

▼申請方法 市役所および学校などで配布する申請書類に必要事項を記入の上、直接または郵送でみずほ信託銀行浦和支店（〒330-0063さいたま市浦和区高砂2-6-18）

▼提出期限 【11月給付分】8月31日（水）
【平成29年5月給付分】平成29年2月28日（火）

▼問い合わせ 県防犯・交通安全課 ☎048-830-2958

夏休みの自由研究にピッタリ！ 夏休み親子下水道教室

- ▶日時 7月26日（火）【午前の部】午前9時～正午【午後の部】午後1時30分～4時30分
- ▶場所 元荒川水循環センター（桶川市小針領家939）
- ▶内容 下水処理施設を見学し、下水をきれいにする仕組みを学んだり、顕微鏡で微生物を観察したりします。
- ▶対象 小学生とその保護者
- ▶定員 各回20組40人（先着順）
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み・問い合わせ 7月4日（月）～15日（金）に電話で（公財）埼玉県下水道公社北部支社庶務担当 ☎048-728-2011

多子世帯向け中古住宅取得・リフォーム補助金の申請を受け付けています

県では、子育て世帯を支援するため、多子世帯向けに中古住宅取得・リフォームの諸経費に対して助成を行っています。

助成額は県住宅供給公社が実施している助成と併せて最大で70万円です。

- ▶募集期限 平成29年3月15日（火）
- ▶対象世帯 ①18歳未満のお子さんが3人以上の世帯
②18歳未満のお子さんが2人の世帯（条件あり）
- ▶対象住宅 【戸建住宅】床面積が100平方メートル以上
【マンション】床面積（専有部分）が80平方メートル以上
- ▶その他 予算がなくなり次第、終了します。
- ▶申し込み・問い合わせ 県住宅課総務・民間住宅担当 ☎048-830-5563

幼稚園就園奨励費を支給します

市では、幼稚園教育の一層の普及・充実ならびに保護者の負担を軽減するため、市内外の私立幼稚園にお子さんを通園させている家庭に保育料の一部を補助しています。なお、補助金額は市民税の課税額に応じて変わります。

- ▶申請方法 幼稚園を通じて申請してください（市内幼稚園には申請用紙を配布済み）。なお、市外の幼稚園へ通園している家庭で、申請していない方は教育総務課にご連絡ください。
- ▶問い合わせ 同課財務施設担当 ☎556-8311

第31回

「浮き城のまち行田 少年の主張大会」の 参加者を募集します

- ▶期日 11月12日（出）
- ▶応募要件 市内在住の小学5・6年生および中学生
- ▶作文原稿量および意見発表時間
【小学生】400字詰め原稿用紙2枚半程度で4分以内
【中学生】400字詰め原稿用紙3枚半程度で5分以内
- ▶テーマ 未来について考えること（希望・提案・将来の夢）や学校・家庭・地域・社会・友達のことなどについて、日ごろ感じていることや訴えたいことなど
- ▶申し込み 9月6日（火）までに直接ひとづくり支援課
- ▶問い合わせ 同課 ☎556-8319

行田市PTA連合会 学習講演会

- ▶日時 7月24日（日）午後1時30分開演
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶演題 「人生を楽しむ方法」
- ▶講師 ピーターフランクさん
- ▶入場無料
- ▶主催 行田市教育委員会、行田市PTA連合会
- ▶その他 手話通訳あり。ひととき保育（2歳以上の未就学児の保育）希望者は7月8日（金）までに申し込みください。
- ▶問い合わせ ひとづくり支援課 ☎556-8319

糖尿病性腎症重症化 予防プログラムに基づいた 「生活習慣病重症化予防事業」 が始まります

糖尿病は、心筋梗塞や脳卒中のリスクを高め、腎症、網膜症、神経障害などの合併症にかかることで日常生活に大きな影響を及ぼします。特に糖尿病性腎症は、人工透析が必要となる最も大きな原因となっています。人工透析では、週2、3回の通院が必要となり、医療費も高額になります。

市では、糖尿病が重症化するリスクが高い方を対象に、人工透析への移行を防止するため、糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づいた生活習慣病重症化予防事業を始めます。

※糖尿病性腎症とは、糖尿病の合併症の一つで高血糖状態が続くことにより、腎臓の機能が損なわれ、血液中の老廃物を尿として排出できなくなり、最終的には腎不全となる危険な病気です。

▶**対象** 行田市国民健康保険に加入している方
▶**内容** 特定健康診査の結果や医療機関受診状況(レセプトデータ)から対象者を抽出し、次の方へ案内を送付します。

- ①糖尿病性腎症の重症化のリスクが高い方
食事や運動など、生活習慣を改善するための保健指導プログラム「生活習慣改善支援プログラムのご案内」を7月中に送付します。かかりつけの医師と相談の上、保健指導にご参加ください。
- ②糖尿病の治療が必要な方や治療を中断した方
7月から8月にかけて医療機関への受診のお知らせを送付します。お知らせが届いた方は、医療機関を受診してください。

なお、本事業は埼玉県と埼玉県国民健康保険団体連合会の共同事業であり、株式会社NTTデータ、株式会社NTTソルコなどに委託し、実施します。委託先の保健師などから電話で連絡する場合がありますのでご了承ください。

▶**問い合わせ** 保険年金課国保担当(内線271)

肉・レバーの生食や加熱不足による 食中毒に注意しましょう

生の食材には病原体が付着していることが多くあります。次のことに注意して食中毒を予防しましょう。

- 鶏・豚・牛などの肉やレバーは中心部まで加熱して食べましょう。特にお子さんや高齢者、抵抗力の弱い方は注意が必要です。
 - 猪、鹿などの野生鳥獣(ジビエ)も生で食べるのはやめましょう。
 - 肉を焼く箸と食べる箸は、別のものを使いましょう。
 - 生肉を触った後、食事の前は、せっけんで丁寧に手を洗いましょう。
- ▶**問い合わせ** 加須保健所 ☎0480-61-1216

児童扶養手当の加算額が 変更となります

児童扶養手当法の一部が改正され、8月1日(8月分)から第2子および第3子以降の加算額が変更となります。

第2子の加算額は月額5,000円から月額最大10,000円となり、第3子以降の加算額は月額3,000円から月額最大6,000円となります。なお、8月分からの適用となるため、改正後の児童扶養手当の支給は12月(8月分～11月分)となりますので、ご注意ください。

▶**加算額**(所得に応じて加算額が変わります)

- ・第2子の加算額
【全部支給】月額10,000円
【一部支給】月額9,990円～5,000円
- ・第3子以降の加算額
【全部支給】6,000円
【一部支給】5,990円～3,000円

《参考》第1子の場合
【全部支給】42,330円
【一部支給】42,320円～9,990円

▶**支給例**
【全部支給の方で子どもが3人いる場合】
月額58,330円(第1子42,330円+第2子加算10,000円+第3子以降加算6,000円)

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給されている方へ

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給されている方は、現況届または所得状況届を毎年提出する必要があります。7月下旬に提出に関する通知を発送しますので、期間内に必ず提出してください。

- ▶**受付期間**
【児童扶養手当】8月1日(月)～31日(水)
【特別児童扶養手当】8月12日(金)～9月9日(金)
- ▶**受付時間**
【月～金曜日】午前8時30分～午後5時15分(祝日を除く)
【日曜日】午前8時30分～正午
- ▶**受付場所** 子ども未来課

▶**問い合わせ** 同課給付担当(内線292)

ひとり親家庭等児童養育手当 現況届の提出をお願いします

市では、義務教育就学中のお子さんを養育しているひとり親家庭などの方に「ひとり親家庭等児童養育手当」を支給しています。同手当を受給されている方は、毎年現況届を提出する必要があります。7月下旬に提出に関する通知を送付しますので、期間内に必ず提出してください。

- ▶**受付日時** 8月1日(月)～31日(水) 【月～金曜日】午前8時30分～午後5時15分 【日曜日】午前8時30分～正午
- ▶**受付場所** 子ども未来課
- ▶**問い合わせ** 同課給付担当(内線292)

7月は青少年の非行・被害防止全国強調週間です

刑法犯で検挙された少年の数は12年連続で減少しているものの、再犯率は40パーセントを超え、高い割合となっています。また、少年による凶悪事件も後を絶ちません。

近年では、スマートフォンによる新たなサービスが急速に浸透し、青少年を取り巻くインターネットの利用環境が大きく変化しています。こうした中、青少年がインターネットを利用して危険ドラッグなどの違法・有害情報に接触したり、ストーカーや「リベンジポルノ」の犯罪被害に遭ったりするなど、青少年の非行および被害の両面において予断を許さない状況となっています。

内閣府では7月を「青少年の非行・被害防止全国強調週間」として定めており、各地域において家庭・地域・学校・行政などが相互に協力・連携して青少年の非行・被害防止の徹底を図る取り組みが集中的に実施されます。市民の皆さん一人一人が、常に青少年の育成に関心を持ち、地域が一体となって青少年の非行防止と健全育成に取り組みましょう。

▶**問い合わせ** ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

悩みを抱える青少年や保護者・家族の方が相談できる窓口はこちら

行田市立教育研修センター

幼児から小・中学生とその保護者や教育関係者を対象に、日常生活や就学をはじめとする教育上の相談をお受けします。

▶**相談日** 月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時
▶**申し込み・問い合わせ** 教育研修センター(「みらい」内) ☎556-6458

行田市家庭児童相談室

家庭や学校での子どもに関する悩み事など、どんな事でも気軽にご相談ください。
▶**相談日** 月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～正午および午後1時～4時
▶**問い合わせ** 子ども未来課家庭児童相談室(内線268)

埼玉県熊谷児童相談所

18歳未満の子どもについて児童福祉法に基づき、それぞれの問題解決に必要な指導援助を提供します。
▶**相談日** 月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後6時15分※電話で予約してください。
▶**申し込み・問い合わせ** 熊谷児童相談所 ☎521-4152(熊谷市稲田5-12-1)

少年サポートセンター北分室熊谷相談室

少年や保護者などからの非行・家出・いじめなど、少年問題に関する相談を受け付けます。
▶**相談日** 月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時※面接には予約が必要です。
▶**申し込み・問い合わせ** 少年サポートセンター北分室熊谷相談室 ☎524-4016(熊谷市本石1-10 熊谷市立婦人児童館2階)

第1 壱里山町 自転車駐車場 一時移転の移設期間 をお知らせします

市報「ぎょうだ」6月号でお知らせした第1 壱里山町自転車駐車場の一時移転について、移設期間が決まりましたのでお知らせします。

駐車場をご利用の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

移設期間
7月15日(金)
～平成30年3月末

▶**問い合わせ** 防災安全課交通担当(内線284)

手渡し詐欺や還付金詐欺にご用心

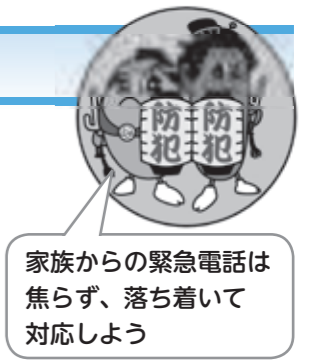
市内で手渡し詐欺や還付金詐欺が多発しています。不審な電話に注意し、詐欺を未然に防ぎましょう。

被害事例

5月中旬、市内で高齢者の女性が手渡し詐欺で現金600万円の被害に遭いました。
犯人は、息子を装い「タクシーに携帯電話や書類が入ったかばんを忘れた」「取引で使うのでお金を用意しなければならぬ」と電話を掛けてきました。これを信じた女性は銀行で現金を引き出すなどし、3回にわたって自宅近くの路上で息子の上司のおいを名乗る男に現金を手渡しました。最初の電話から3日後、女性が息子に電話し、被害が発覚しました。

被害に遭わないためには

- 次のような場合は詐欺を疑い、家族や知人、警察や市役所へ相談しましょう。
- ①電話で「お金が必要」と言われた場合。
 - ②「銀行にうそをついてお金を引き出して欲しい」と要求された場合。
 - ③顔を見たこともない人に「お金を渡して」と頼まれた場合。
- また、なりすましを防ぐため、あらかじめ家族に「電話でお金を頼まない」と伝えておくなど、家族間で会話をすることも詐欺の防止になります。
- ▶**問い合わせ** 防災安全課防犯対策担当(内線283)



体力づくりで介護予防

～フィットネスクラブ提携事業～ チャレンジ・ザ・ジム

年齢を重ねるごとに体力や身体機能は少しずつ低下していきます。病気や老化が原因で介護が必要になることもあります。元気な状態を長く維持するためには、体を動かし、自分に合った運動習慣を持つことが大切です。

「チャレンジ・ザ・ジム」では、市内2カ所のフィットネスクラブで、自分に合った運動習慣を身に付けることができます。フィットネスクラブへ通うきっかけがなかった方も、この機会に参加してみませんか。

フィットネスクラブ一覧

クラブ名	所在地	設備	特徴
スポーツフィールド行田	緑町8-8	ジム、プール、スタジオ	サウナやジャグジー、無料のコーヒーが飲めるラウンジを完備。目的に合わせたジムプログラムもあります。
フィットネスクラブBEST行田	押上町11-1	ジム、プール、スタジオ	サウナやジャグジー、露天風呂(男女それぞれ)を完備。

- ▶実施期間 9月1日(木)～11月30日(木)
- ▶内容 一覧の中からフィットネスクラブを選択し、3カ月間で12回通い、運動メニューなどを実施します。
- ▶対象
 - ・市内在住の65歳以上の方
 - ・医師から運動制限を受けていない方
 - ・介護保険料の滞納のない方
 - ・当該事業に一度も参加したことがない方
- ▶定員 100人(先着順)
- ▶自己負担額 3,600円(1回300円×12回分)
- ▶申し込み 8月1日(月)～31日(水)に直接高齢者福祉課
- ▶問い合わせ 同課地域包括ケア担当(内線278)



通院・入院時の医療費と食事代の窓口負担額が減額されます

国民健康保険被保険者証をお持ちの方へ

国民健康保険に加入している70歳未満の方が通院・入院する際、事前に申請すると「国民健康保険限度額適用認定証」が交付され、1カ月の医療費の負担が自己負担限度額までとなります。

また、市民税非課税世帯(世帯主と国民健康保険被保険者全員が非課税)の場合には、入院時の食事代も併せて軽減される「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

※有効期限が平成28年7月31日の認定証をお持ちの方で、引き続き減額の適用を受ける場合は、改めて申請が必要となります。

▶申請に必要なもの

- ・国民健康保険被保険者証
- ・印鑑(朱肉を必要とするもの)

後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方へ

後期高齢者医療被保険者で市民税非課税世帯に属している方は、申請により通院・入院時の1カ月の医療費の負担が自己負担限度額までとなり、食事代が軽減される「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

※有効期限が平成28年7月31日の認定証をお持ちの方で、8月以降も適用になる方には、7月中に新しい認定証をお送りします。

▶申請に必要なもの

後期高齢者医療被保険者証

▶問い合わせ

国民健康保険については保険年金課国保担当(内線271)
後期高齢者医療については同課医療担当(内線226)

後期高齢者医療制度に加入している方へ

後期高齢者医療被保険者証が8月1日に更新となることから、新しい保険証を7月中旬にお送りします。

医療機関などの窓口で支払う一部負担金の負担割合は、市民税の課税所得により1割または3割となります。

このうち負担割合が3割の方(課税所得145万円以上の被保険者が同一世帯にいる方)で、次に該当する場合、申請により負担割合が1割となりますので、7月31日(日)正午までに保険年金課へ申請してください。

なお、8月以降の申請による負担割合の変更は、申請した月の翌月1日からの適用となります。

▶申請により負担割合が1割となる場合

【同じ世帯に被保険者が2人以上】

被保険者の平成27年中の収入合計額が520万円未満
【同じ世帯に被保険者が1人で、次のいずれかに該当】

- ①被保険者本人の平成27年中の収入合計額が383万円未満
- ②①に該当しない方で、70～74歳の方(後期高齢者医療制度の被保険者を除く)を含めた世帯の平成27年中の収入合計額が520万円未満

▶申請に必要なもの

- ・後期高齢者医療被保険者証
- ・確定申告の写しなど収入が確認できる書類

▶問い合わせ 同課医療担当(内線226・227)

70歳以上の国民健康保険に加入している方へ

国民健康保険高齢受給者証が、8月1日に更新となることから、新しい受給者証を7月中旬にお送りします。今回の更新から、高齢受給者証は保険証と同じカードサイズに変更となります。医療機関にかかる際は、保険証と高齢受給者証の2枚を提示してください。

医療機関などの窓口で支払う一部負担金の負担割合は、市民税の課税所得により2割(昭和19年4月1日以前生まれの方は特例措置により1割)または3割となります。

このうち、負担割合が3割の方(課税所得145万円以上の70歳以上の被保険者が同一世帯にいる方)で、次に該当する場合は、申請により負担割合が2割(昭和19年4月1日以前生まれの方は特例措置により1割)となりますので、7月31日(日)正午までに保険年金課へ申請してください。なお、8月以降の申請による負担割合の変更は、申請した月の翌月1日からの適用となります。

▶申請により負担割合が2割となる場合

【同じ世帯に70歳以上75歳未満の国保加入者が2人以上】
被保険者の平成27年中の収入合計額が520万円未満
【同じ世帯に70歳以上75歳未満の国保加入者が1人】
被保険者本人の平成27年中の収入額が383万円未満
【同じ世帯に後期高齢者医療制度に加入している者がいる世帯の方】
世帯の収入状況により2割となる場合があります。

▶申請に必要なもの

- ・国民健康保険高齢受給者証
- ・印鑑(朱肉を使用するもの)
- ・確定申告書の写しなど収入が確認できる書類

▶問い合わせ 同課国保担当(内線271・272・273)

みんなでラジオ&ながちか(長親)体操会

～広げよう!健康の輪～

- ▼日時 7月31日(日)午前6時30分～7時30分(午前6時20分集合)
- ▼場所 総合公園自由広場(雨天の場合は行田グリーンアリーナ)
- ▼内容
 - 【ながちか体操】健康運動指導士が立位・座位の見本を行い、ながちか(長親)体操の目的や動きの効果について説明と指導を交えながら、参加者全員で実践する。
 - 【ラジオ体操】全国ラジオ体操連盟公認指導者によるラジオ体操の正しい実技指導を交えながら、参加者全員で実践する。
- ▼対象 市内在住の方
- ▼定員 1千人
- ▼参加費 無料
- ▼主催 行田市・行田市教育委員会・行田市体育協会
- ▼問い合わせ スポーツ振興課 ☎5561-8336、高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

女性活躍推進事業セミナーを開催します

女性が継続して就業しやすい環境づくりや女性のキャリアアップ支援のためセミナーを開催します。

【第1回】就業環境改革セミナー～人材難解決、働き方改革、利益創出の好循環を～

- ▶日時 8月3日(水)午後1時～3時
- ▶内容 人材難が経営を左右する中小企業こそ、女性が力を発揮する就労環境づくりが大事です。女性を生かす経営をどう取り入れるかを成功事例などから解説します。
- ▶講師 油井文江さん(株式会社アソシエイツ代表)
- ▶対象 管理職および人事担当者など

【第2回】女性力開発セミナー～生き生き働くための女性社員のHow To Do

- ▶日時 8月19日(金)午後1時～3時

- ▶内容 仕事に充実して取り組むための働き方の見直しや時間管理法、論理的思考やコミュニケーション力などの獲得について学びます。
- ▶講師 吉野太佳子さん(女性コンサルタントネットワーク)
- ▶対象 現在就業している女性

いずれのセミナーも

- ▶場所 VIVAぎょうだ学習室
- ▶定員 30人
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 7月8日(金)～29日(金)に直接または電話でVIVAぎょうだ(7月11日(月)・19日(火)・25日(月)は休館)
- ▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

女性の再就職を応援します

再就職セミナー 求人状況を知って働き方を考えよう

- ▶日時 8月17日(水)午前10時～正午
- ▶場所 VIVAぎょうだ学習室
- ▶内容 結婚・出産・子育てなどの理由により、仕事から離れていた方を対象に、再就職への準備段階としてのセミナーを開催します。埼玉県の雇用情勢、いろいろな働き方のメリット・デメリット、自分らしい働き方の検討を行います。
- ▶講師 埼玉県女性キャリアセンターキャリアカウンセラー
- ▶定員 20人(予約制・先着順)
- ▶参加費 無料

お仕事相談

- ▶日時 8月17日(水)①午後1時15分～2時 ②午後2時15分～3時 ③午後3時15分～4時
- ▶場所 VIVAぎょうだ
- ▶内容 条件が整えば、もう一度仕事をしたいと考えている女性を対象に、仕事相談を実施します。
- ▶定員 各回1人(予約制・先着順)
- ▶費用 無料

再就職セミナー、お仕事相談とも

- ▶共催 埼玉県女性キャリアセンター
- ▶その他 雇用保険受給者には受講証明書を発行します(希望者のみ)。セミナーと相談会の両方を申し込むことも可能です。
- ▶申し込み 7月8日(金)～8月5日(金)に直接または電話でVIVAぎょうだ(7月11日(月)・19日(火)・25日(月)、8月1日(月)は休館) ※ひととき保育(2歳以上の未就学児の保育・無料)の申し込みは8月5日まで
- ▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

市民活動講演会 「大人のための市民活動」

～地域に愛され、活動力をUP!～

「活動を始めたけれど右も左も分からない」「団体のPRが上手くできない」「メンバーが増えない」など市民活動で悩んでいる方の参考になるような講演会を開催します。講演会後には、講師を囲んだ座談会も予定しています。参加者同士で自由に意見交換し、交流を深めてみませんか。



渡邊朋子さん

- ▶日時 7月23日(土)午前10時～11時30分
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリー
- ▶講師 渡邊朋子さん(NPO法人MCAサポートセンター代表理事他)
- ▶定員 30人
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 7月15日(金)までに直接または電話で市民活動サポートセンター
- ▶問い合わせ 行田市市民活動サポートセンター(コミュニティセンターみずしろ内) ※開所時間は月・火・木～土曜日の午前9時～午後5時(コミュニティセンターみずしろの休館日および日曜日を除く) ☎598-8616

市民活動サポートセンター開設1周年記念「みずしろフェスタ2016」の参加団体スタッフ・アイデアを募集します

趣味や団体の日ごろの活動成果をコミュニティセンターみずしろから発信してみませんか。一緒に盛り上げていただけるスタッフの他、楽しい企画アイデアも同時に募集します。

- ▶日時 11月12日(土)・13日(日)午前11時～午後4時(展示などは午前9時～午後9時30分※13日は午後4時まで)
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろ
- ▶募集内容 活動紹介、活動発表、体験講座、展示ブース、ステージ、活動紹介コーナー、フリーマーケット、飲食など
- ▶主催 みずしろフェスタ実行委員会
- ▶申し込み 地域づくり支援課、市民活動サポートセンター(コミュニティセンターみずしろ内)、各公民館などで配布している参加申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、8月31日(水)(必着)までに、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。※企画アイデアは、みずしろフェスタ実行委員会事務局に持参してください(様式自由)。
- ▶持参・郵送 〒361-0052 行田市本丸5-10 みずしろフェスタ実行委員会事務局(市民活動サポートセンター) [FAX] 556-3083 [Eメール] gyodashi-saposen@bz04.plala.or.jp
- ▶問い合わせ 同実行委員会事務局(市民活動サポートセンター内) ☎598-8616

ぎょうだ男女共同参画フォーラム2016を開催します

- ▶日時 9月4日(日)午後1時30分～3時30分
- ▶場所 VIVAぎょうだ学習室
- ▶内容 川島高之さん(NPO法人ファザーリング・ジャパン理事)による講演『「ワーク・ライフ・ソーシャルのすすめ」人生一回きりだから、そのパパさんもママさんも、仕事(Work)、私生活(Life)、社会生活(Social)を充実させよう』
- ▶定員 70人
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 7月8日(金)～8月26日(金)に直接または電話でVIVAぎょうだ(月曜日は休館) ※ひととき保育(2歳以上の未就学児の保育・無料)の申し込みも8月26日まで
- ▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

はつらつ教室に参加してみませんか

今は元気だから介護予防なんて必要ないと思いませんか。生き生きと楽しく暮らしていけるよう、元気なときから予防しましょう。なお、はつらつ教室は来年1月まで各地域公民館などで開催しています。

手軽に目指せ！健口長寿

口をきれいに保つことで病気を防ぎ、健康長寿を目指しましょう。

日時	場所
7月26日(火)午後1時30分	埼玉公民館
7月28日(木)午前9時30分	佐間公民館

机上でラク楽！カーレット

カーレットとは、氷上のカーリングを室内で机の高さでできるようにアレンジしたものです。楽しく体と脳を動かしましょう。

日時	場所
7月19日(火)午前10時	星河公民館
7月20日(水)午前10時	長野公民館
7月27日(水)午前10時	南河原公民館

- ▶対象 市内在住の65歳以上の方
- ▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

今から始める！脳活講座

脳はたくさん使うと活性化されます。楽しみながら認知症を予防しましょう。

日時	場所
7月20日(火)午前10時	荒木公民館
8月2日(火)午前10時30分	須加公民館

転ばナイスな筋力アップ！

転倒を予防するための筋肉を付け、バランス感覚を養いましょう。

日時	場所
8月3日(水)午前10時	太井公民館
8月10日(水)午前10時	地域文化センター

知れば健康！バランス献立

ちょっとした食事の工夫を覚えて、病気や老化に負けない元気な体をつくりましょう。

日時	場所
8月4日(木)午前10時	桜ヶ丘公民館

第26回テーマ展 行田の足袋

行田の足袋は、明和2年(1765)の道中案内に「忍のさし足袋名産なり」と記されたように、江戸時代後半には広くその名が知られていました。明治時代になると、ミシンが導入され大量生産が可能となり、足袋産業を支える銀行や電灯会社なども設立され、生産量が飛躍的に増大しました。最盛期の昭和13年(1938)には年間生産量約8400万足、全国生産の8割を占めたといわれています。

郷土博物館では開館以来、足袋産業に関連する資料の収集を行ってきました。これらの資料が平成27年3月に国登録有形民俗文化財に登録されたことを記念し、江戸時代から現代までの行田足袋の歴史に関するさまざまな資料を展示します。

- ▶ **期 間** 7月9日(土)～9月4日(日)※祝日を除く毎週月曜日と7月19日(火)は休館
- ▶ **開館時間** 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶ **場 所** 郷土博物館企画展示室
- ▶ **入館料** 【一般】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円(団体割引あり)※8月31日(火)まで、古代運命館もしくははさきたま史跡の博物館の当日の入館券をお持ちの方には団体料金を適用します。



大正3年の足袋工場

公開講演会「行田の足袋と繊維産業」

- **日 時** 8月28日(日)午後2時～3時30分
- **場 所** 郷土博物館講座室
- **講 師** 田村均さん(埼玉大学教育学部教授)
- **定 員** 80人(先着順)
- **申し込み** 電話で同館

学芸員による展示解説会

- **日 時** 7月31日(日)午後2時～3時
- **場 所** 郷土博物館企画展示室
- ▶ **問い合わせ** 同館 ☎554-5911

足袋蔵昔体験セミナー

- ▶ **日 時** 8月6日(土)午後2時～7日(日)午後1時
- ▶ **場 所** 忠次郎蔵、牧禎舎
- ▶ **内 容** 忠次郎蔵や牧禎舎に泊まり、昭和初期の子供たちの遊びや生活、影絵大会、うどん打ち、行田の中の昔発見、蚊帳を吊るなどを体験
- ▶ **対 象** 小学4年生～6年生
- ▶ **定 員** 25人(応募者多数の場合は抽選)
- ▶ **参加費** 4,000円
- ▶ **申し込み** 7月4日(月)～15日(金)に参加者氏名(ふりがな)・学校名・学年・保護者氏名・電話番号・住所を明記の上、FAXで足袋蔵まちづくりミュージアム【FAX】552-1010 ※団体申し込みは不可
- ▶ **問い合わせ** 同ミュージアム ☎552-1010(午前10時～午後4時)

埼玉県流域下水道50周年記念「下水道の日」作品コンクール

- ▶ **募集作品** ポスター、書道、作文、標語
- ▶ **募集対象** 【ポスター・書道部門】県内の小学校および中学校に在学する児童・生徒 【作文部門】県内の小学校に在学する高学年(4年生～6年生)の児童および県内の中学校に在学する生徒 【標語部門】県内に在住・在勤・在学の方
- ▶ **その他** 募集要項は埼玉県下水道局ホームページをご覧ください。
- ▶ **申し込み** 9月14日(水)までに持参または郵送(標語のみEメールでも可)で提出してください。【持参・郵送】〒338-0837 さいたま市桜区田島7-2-23 公益財団法人埼玉県下水道公社経営企画課作品コンクール担当【Eメール】master@saitama-swg.or.jp
- ▶ **問い合わせ** 同公社経営企画課 ☎048-838-8585

昼食(持参)→埼玉古墳群→石田堤→八幡山古墳→郷土博物館解散

- ▶ **対 象** 市内へ転入後3年以内の方とその家族
- ▶ **定 員** 25人(先着順)
- ▶ **参加費** 無料
- ▶ **その他** 郷土博物館学芸員が同行し、案内します。
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 電話で同館 ☎554-5911

「歴史のまち行田」探訪ツアー

- ▶ **日 時** 8月7日(日)午前10時～午後3時15分
- ▶ **集合場所** 郷土博物館
- ▶ **行 程** 郷土博物館出発→さきたま史跡の博物館→

行田市消費生活センターをご利用ください

消費者を狙った悪質商法の手口は巧妙化しており、全国の消費生活センターには年間100万件近い数の相談が寄せられています。また、行田市消費生活センターには、昨年度1年間に約330件の相談がありました。

消費生活センターには専門の相談員がおり、悪質商法による被害はもちろん、借金、通信販売、インターネットトラブルなど、さまざまな消費者トラブルの解決に向けてアドバイスしています。誰でも悪質商法などの被害に遭う可能性はあります。少しでも「おかしい」「困った」と思うことがあったら行田市消費生活センターにご相談ください。

行田市消費生活センター

- **相談時間** 月～金曜日午前9時30分～午後3時30分(祝日および正午～午後1時を除く)
- **場 所** 地域づくり支援課横
- **電話番号** 内線495または消費者ホットライン188(いやや)

- ▶ **問い合わせ** 地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)



消費生活出前講座をご利用ください

消費生活センターでは、悪質商法の最新手口や被害を未然に防ぐ方法などを紹介する出前講座を実施しています。地域の皆さんが集まる場などでぜひご利用ください。

▶ 出前講座メニュー

- ①こんな手口にご用心～高齢者を狙った消費者トラブル多発～
特に高齢者をターゲットにした悪質商法の最新手口とその対策について紹介します。
 - ②インターネットにご用心
インターネットに関連したトラブルの手口とその対策について紹介します。
 - ③身近な人の変化に気づこう！～悪質商法被害防止のテクニック～
日頃から高齢者と身近に接し「見守り」をされている方におすすめの講座です。悪質商法に関する最新の手口や日常の変化から身近な人が悪質商法の被害に遭っていないかを見極めるポイントなどを紹介します。
- ▶ **問い合わせ** 地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)

「下水道の日」の集い 水循環センター見学会を開催します

見学場所

水循環センター名	所在地	電話	FAX
荒川水循環センター (埼玉県下水道公社 荒川左岸南部支社)	戸田市笹目5-37-14	048-421-5861	048-421-5004
元荒川水循環センター (埼玉県下水道公社 荒川左岸北部支社)	桶川市大字小針領家939	048-728-2011	048-728-2013
小山川水循環センター (埼玉県下水道公社 荒川左岸北部支社小山川支所)	本庄市東五十子382-1	0495-21-7997	0495-25-6831
新河岸川水循環センター (埼玉県下水道公社 荒川右岸支社)	和光市新倉6-1-1	048-466-2400	048-466-2401
中川水循環センター (埼玉県下水道公社 中川支社)	三郷市番匠3-2-2	048-952-3351	048-952-3354
古利根川水循環センター (埼玉県下水道公社 古利根川支社)	久喜市吉羽772-1	0480-22-3819	0480-22-6727

- ▶ **日 時** 9月8日(木)～10日(土)
【午前の部】午前10時～正午
【午後の部】午後1時30分～3時30分
- ▶ **申し込み** 9月1日(木)までに電話またはFAXで希望する施設にお申し込みください。
- ▶ **問い合わせ** 下水道課普及促進担当 ☎564-0303

- ▶ **試験日および試験会場** 9月18日(日)、行田グリーンアリーナおよび教育文化センター「みらい」
※試験会場は申し込み状況により変更になる場合があります。
- ▶ **申し込み** 7月1日(金)から人事課で配布している受験案内・申込書に必要事項を記載し、必要書類を添付した上で、7月26日(火)から8月5日(金)までに持参または郵送で提出してください(土・日曜日を除く)。なお、窓口での受付時間は、午前9時～午後5時です。
※郵送の場合は8月4日(木)の消印まで有効【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市人事課
- ▶ **その他** 受験案内申込書の請求と受験の申し込みは郵送でも可能です。その場合は、郵送する封筒に「受験案内請求(〇〇)」または「受験申し込み(〇〇)」(〇〇には希望職種を記入)と記載の上、請求者(申込者)の住所を明記した返信用封筒(角型2号、120円分の切手を貼付)を同封してください。
- ▶ **問い合わせ** 同課人事給与担当(内線208)

第23回 市民祭・行田浮き城まつり

- ▶ **日時** 7月30日(土) 午後4時～8時30分、7月31日(日) 午後3時30分～9時
- ▶ **場所** 国道125号歩行者天国区域ならびに県道行田蓮田線
- ▶ **催し物** 【30日前夜祭】浮き城横丁フリーマーケット、ステージイベント、山車のたたき合いなど
【31日市民祭】浮き城だんべ踊り、ステージイベント、みこし渡御、山車のたたき合い
※内容に多少の変更の場合があります。
- ▶ **主催** 行田浮き城まつり実行委員会
- ▶ **その他** 会場および会場周辺での無人航空機の使用を禁止します。
- ▶ **問い合わせ** 同実行委員会 ☎090-3318-4295

第23回 市民祭・行田浮き城まつり 会場案内図



行田市の職員として一緒に働きませんか ～平成29年度採用職員を募集します～

採用職種	採用人数	応募要件 (学歴、資格、年齢など)	
一般事務職	13人	大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校を含む)・高等学校を卒業した方または平成29年3月31日までに卒業見込みの方	【大学卒】平成2年4月2日～平成7年4月1日までに生まれた方 【短大卒】平成4年4月2日～平成9年4月1日までに生まれた方 【高校卒】平成6年4月2日～平成11年4月1日までに生まれた方
消防職 (救急救命士有資格者を含む)	3人		
一般事務職 (身体障がい者)	若干名	次の全ての要件に該当する方 ・身体障害者手帳の交付を受けている方 ・自力により通勤ができ、介護なしで週5日間、週38時間45分の職務の遂行が可能な方 ・活字印刷文による出題および口述試験に対応できる方	昭和61年4月2日～平成11年4月1日までに生まれた方
土木技術職	2人	【土木技術職】1級または2級土木施工管理技士の資格を有する方	昭和61年4月2日以降に生まれた方
電気技術職	1人	【土木技術職および電気技術職】大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校を含む)・高等学校で、土木技術職にあつては土木、電気技術職にあつては電気の専門課程を専攻し卒業した方または平成29年3月31日までに卒業見込みの方	【大学卒】昭和61年4月2日～平成7年4月1日までに生まれた方 【短大卒】昭和61年4月2日～平成9年4月1日までに生まれた方 【高校卒】昭和61年4月2日～平成11年4月1日までに生まれた方
保育士	2人	保育士の資格を有する方または平成29年3月31日までに資格を取得できる見込みの方	昭和61年4月2日以降に生まれた方
学芸員 (民俗学)	1人	大学または大学院で日本の民俗学を専攻し、博物館法による学芸員の資格を有する方または平成29年3月31日までに資格を取得できる見込みの方	昭和61年4月2日以降に生まれた方

※採用予定人数は、欠員状況により変更になる場合があります。
※詳細は、受験案内をご覧ください。

介護の仕事に興味がある方へ 「平成28年度埼玉県介護職員雇用推進事業」 参加者募集

介護の仕事は、人を支え社会を支える、やりがいのある仕事です。

県では、介護の仕事に興味がある方に対し、介護職員初任者研修の受講から県内介護事業所への就職までを支援しています。

支援の流れ

- ①この事業の委託先である(株)シグマスタッフに雇用される。
- ②介護職員初任者研修を受講しながら県内介護事業所で紹介予定派遣として働き、派遣期間終了後に介護事業所への就職を目指す。
- ③介護職員初任者研修を無料で受講することができ、受講期間中も給料が支給される。

▶**対象** 仕事をお探しの方で、介護の資格をお持ちでない方

今月の納税

固定資産税・都市計画税・・・2期
国民健康保険税・・・1期
介護保険料・・・1期
後期高齢者医療保険料・・・1期

納期限 8月1日(月)

市税の納付には、「安心！確実！便利！」な口座振替をご利用ください。

- ▶**事業委託元** 県高齢者福祉課
▶**その他** 県内各地で説明会を開催しています。詳細は(株)シグマスタッフホームページを参照してください。
http://www.sigma-staff.co.jp/landing/saitamaken_kaigo/
▶**問い合わせ** (株)シグマスタッフ大宮支店 ☎048-782-5173

各種相談 (7月15日～8月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	7月26日(火)、8月10日(火) ※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
行政	産業文化会館 2階会議室	8月1日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日	午前9時30分～午後3時30分	NPO法人行田結婚支援センター ☎090-2416-9692
結婚	VIVAぎょうだ	8月7日(日)	午前10時～正午	
不動産	市役所	7月20日(火)	午前9時～正午	(株)埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎562-5900
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	8月10日(火)※予約制	午後1時～5時 (受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日	午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館 学習室	8月10日(火)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く) ※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	7月24日(日)、8月7日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	7月19日(火)・26日(火)、8月2日(火)・9日(火)	午後5時15分～7時	

夏季の節電を お願いします

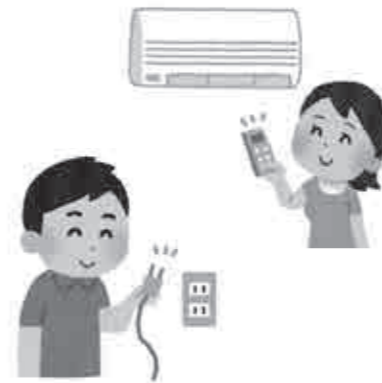
今年の夏の気温は平年並もしくは平年より高いという予報が発表され、今後厳しい暑さが予想されます。熱中症など体調管理に十分気を付けながら、無理のない範囲で節電への協力をお願いします。

節電は地球に優しいだけでなく、電気料金を抑えることができる家計にも優しい取り組みです。家庭でできる簡単なことから節電を始めてみませんか。

家庭でできる節電対策メニュー(例)

- ・エアコンを使用する場合は28度を目安に設定しましょう。扇風機や送風機を併用すると冷房効率が上がり、より効果的です。
- ・使用していない照明を小まめに消しましょう。
- ・長時間使用していない電気製品のプラグをコンセントから抜きましょう。

▶**問い合わせ** 環境課環境政策担当 ☎556-9530



夏のエコライフDAYにご参加ください

「一日環境に良いことをする日」を決めて、チェックシートを基に、省エネ・省資源など環境に配慮した生活を送る「エコライフDAY」。市では、参加する自治会・団体・企業を募集しています。「エコライフDAY」に参加して、今のライフスタイルを見直してみませんか。

- ▶**対象** 参加者3人以上の自治会・団体・企業
▶**その他** 個人での参加は、環境課または各公民館で配布しているチェックシートに記入してください。また、行田環境市民フォーラムの協力により回収ボックスを各公民館に設置していますので、ご利用ください。
▶**申し込み・問い合わせ** 7月29日(金)までに同課環境政策担当 ☎556-9530

ご登録ください 小規模契約希望者登録制度 (平成28・29年度更新・新規申請)

市では、競争入札参加資格者名簿に登録されていない方の受注機会を拡大し、市内経済の活性化を促進するため、小規模契約希望者制度を設け、市内に本店をお持ちの事業主に発注を行っています。

- ▶**対象** 市が発注する建設工事、修繕、業務委託、建設資材、物品購入などのうち、比較的軽易で履行の確保が容易であり、契約金額が原則として50万円以下(建設工事は130万円以下)のもの
※申請は5業種まで
▶**登録期間** 8月1日から平成30年7月31日までの2年間
▶**申請方法** 契約検査課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、7月22日(金)までに持参または郵送で提出してください。
【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市契約検査課
▶**問い合わせ** 同課契約担当(内線213)

▼**問い合わせ** 環境課環境業務担当 ☎556-9530 FAX 553-0792

さしあげます

▷ 叙勲額 ▷ ベビージム ▷ ベビーカー ▷ ベビーベッド ▷ テーブル付き椅子(子ども用) ▷ 布団圧縮機 ▷ ガラステーブル ▷ 芝刈り機 ▷ 地デジアンテナ ▷ 三輪車 ▷ パン焼き機

ゆずってください

▷ 椅子 ▷ シュレッダー ▷ 液晶テレビ ▷ 石油ストーブ ▷ 一輪車(遊具) ▷ ラジカセ ▷ パソコン ▷ エアコン ▷ 自転車用子ども椅子 ▷ 大人用自転車 ▷ チャイルドシート ▷ ウォーキングマシン ▷ 茶釜 ▷ 鉄瓶 ▷ 大人用二段ベット ▷ アップライトピアノ

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、登録品は無料で登録期間は3カ月です。
なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

7月1日から行田市不妊治療費助成事業が変わります

対象を埼玉県不妊治療費助成事業の支給が決定している方から、都道府県等不妊治療費助成事業の支給が決定している方に拡大します。また、男性不妊治療も含めることになりました。
詳しくは、市ホームページをご覧ください。

在宅医療窓口

- ◇「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
 - ・在宅医療支援センター ☎553-2060
 - ・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
- ◇「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき
 - ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
 - ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

次世代デンタル健診

歯の健康は、若い頃からの健康習慣が大切になります。この機会に、自分の歯の健康を見直しましょう。

- 日時** 7月21日(休)午前9時
- 場所** 保健センター
- 対象**
 - ・20歳～39歳の方(平成29年3月31日現在)
 - ・妊婦(安定期)
 - ・就学前の乳幼児とその保護者
 ※当日、本市に住民票のある方
- 費用** 無料
- 申し込み** 7月1日(金)から直接または電話で保健センター
- その他** 保育があります。必要な方は申し込み時に申し出てください。また、親子のよい歯のコンクールの歯科審査も行います。平成23年9月～平成24年8月生まれのお子さんで虫歯のない親子は、保健センターにご連絡ください。



身体測定 & からだバランス体験講座 ～フィットネスクラブ連携トライアル事業～

フィットネスクラブの協力により開催される「身体測定&からだバランス体験講座」です。体組成計を使って体力年齢などを測定したり、健康づくりや体力づくりのためのポイントを教わったりすることができます。

フィットネスクラブ一覧

施設名	スポーツフィールド行田	コナミスポーツクラブ行田
所在地	緑町8-8	持田1-4-56
電話	☎553-1666	☎555-3541
日時	〈全3日間〉 1日目は次の①～④の日程から希望する日を選択 2日目および3日目は同月中の希望する日に参加できます ①8月3日(休)午前10時10分～11時 ②8月4日(休)午後1時30分～2時20分 ③8月6日(休)午後7時～7時50分 ④8月7日(日)午後1時30分～2時20分	次の①～③の講座の中から希望する講座を選択 講座①：8月23日(火)午前11時～午後1時 講座②：8月25日(休)午後2時～3時30分 講座③：8月26日(金)正午～午後1時30分
講座内容	1日目：からだの測定、施設利用 2日目および3日目：軽運動、筋力アップ、ヨガ、プールなど	講座①「ステップアップ・ロコモフィット」(シニア向け) ・下半身筋力やバランストレーニング 講座②「爽快体操」 ・全身の血流促進 講座③「ボディバランス45」 ・筋力、柔軟性、バランスの向上
定員	20人(先着順) ※①～④各5人まで	15人(先着順) ※各講座5人まで

- 対象** 市内在住の20歳以上の方で、医師らから運動制限を受けていない方
- 参加費** 無料
- その他** 一施設につき一度のみの利用となります。講座内容は、参加者や施設などの状況により変更の場合あり。
- 申し込み** 7月15日(金)午前10時から直接または電話で当該施設
- 問い合わせ** 当該施設または保健センター☎553-0053



保健案内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



赤ちゃんクラス

8月1日から、4カ月児健診が個別健診になります。4カ月児健診を受診する際に必要な受診票の配布、健診の受診方法、予防接種や育児に関する説明などを行います。

- 日時** 7月22日(金)午前10時30分～11時30分(午前10時から受け付け)
- 場所** 保健センター
- 対象** 平成28年5月生まれのお子さんとその保護者
※対象者には通知します。
※平成28年6月1日生まれ以降のおさんがいる方は、3月に世帯配布した「保健センターのお知らせ」をご覧ください。



子どもの健康

- 乳幼児健診**
- 健診名** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- その他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

乳幼児相談(要申し込み)

- 日時** 8月9日(火)午前9時30分～11時
- 対象** 小学校入学前のお子さん
- ※いずれも場所は保健センター

おとなの健康

- こころの相談(要申し込み)**
- 日時** 7月22日(金)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 場所** 保健センター
- 対象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方
- その他** 随時、電話での相談も受け付けます。

休日急患診療

期日	医療機関名	期日	医療機関名
7月17日(日)	壮幸会行田総合病院	8月7日(日)	壮幸会行田総合病院
7月18日(月)	清幸会行田中央総合病院	8月11日(木)	壮幸会行田総合病院
7月24日(日)	壮幸会行田総合病院	8月14日(日)	清幸会行田中央総合病院
7月31日(日)	清幸会行田中央総合病院		

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
 - ・行田市消防署 ☎550-2123
 - ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
 - ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。
 - ・相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時
【日曜日、祝日】午前7時～翌日午前7時
- ◇埼玉県大人の救急電話相談「#7000」
 - ・県内どこからでも「#7000」をプッシュし、音声ガイダンスに従ってボタン1を押すと相談窓口につながります(携帯電話可)。
 - ・相談時間【月～土曜日】午後6時30分～10時30分
【日曜日、祝日】午前9時～午後10時30分



ご利用くださいことばの相談

保健センターでは、言葉について心配のある小学校入学前のお子さんを対象に、言語聴覚士による個別相談を実施します。

- 例えば
 - ・おしゃべりするけれど、発音がはっきりしない
 - ・発音に誤りがある(例えば、「さかな」を「たかな」、「かさ」を「たさ」など)
 - ・言葉が遅い
 - ・言葉が詰まって話しにくいことがある など
- ※発音は4～5歳ぐらいで上手になります。5歳のお子さんに発音のこつをお話します。

- 日時** 7月27日(水)午後、8月8日(月)午後
※時間は、申し込みの際にお知らせします。
- 場所** 保健センター
- 申し込み** 7月22日(金)までに電話で保健センター

平成28年度セカンドブック20冊を紹介します

小学1年生に「セカンドブック20冊」の中から1冊を選んでもらい、秋の読書週間にプレゼントする「行田市セカンドブック事業」。「セカンドブック選書会」で今年度のセカンドブックが決定しました。

また、就学前や小学校低学年のお子さんやお孫さんを持つ方が本を選ぶ際にも、ぜひご活用ください。なお、8月31日(水)まで図書館で展示をしていますので、手に取ってご覧ください。

題名	作者	出版社
いっすんぼうし	いしいももこ/文, あきのふく/絵	福音館書店
ウクライナ民話 てぶくろ	エウゲーニー・M・ラチョフ/絵, うちだりさこ/訳	福音館書店
ももたろう	松居直/文, 赤羽末吉/画	福音館書店
中国民話 ほしになったりゅうのきば	君島久子/再話, 赤羽末吉/画	福音館書店
グリム童話 ねむりひめ	グリム/原作, フェリクス・ホフマン/絵, せたていじ/訳	福音館書店
しょうたとなつとう	星川ひろ子・星川治雄/写真・文, 小泉武夫/原案・監修	ポプラ社
あめが ぶるとき ちょうちょうはどこへ	メイ・ゲアリック/文, レナード・ワイスガード/絵, 岡部うた子/訳	金の星社
かさぶたくん	やぎゅうげんいちろう/作	福音館書店
くまの子ウーフ	神沢利子/作, 井上洋介/絵	ポプラ社
エルマーのぼうけん	ルース・スタイルス・ガネット/作, ルース・クリスマン・ガネット/絵, わたなべしげお/訳	福音館書店
なぜなぜのすきな女の子	松岡享子/作, 大社玲子/絵	学研プラス
ふたりはともだち	アーノルド・ローベル/作, 三木卓/訳	文化出版局
でんしゃでいこうでんしゃでかえろう	間瀬なおかた/作・絵	ひさかたチャイルド
はらぺこあおむし (英語でも読める)	エリック・カール/作, もりひさし/訳	偕成社
トイレにいいですか	寺村輝夫/作, 和歌山静子/絵	あかね書房
手ぶくろを買いに	新美南吉/作, 黒井健/絵	偕成社
ともだちくるかな	内田麟太郎/作, 降矢なな/絵	偕成社
どろんこハリー	ジーン・ジオン/文, マーガレット・プロイ・グレアム/絵, わたなべしげお/訳	福音館書店
さっちゃんのまほうのて	たばたせいいち, 先天性四肢障害児父母の会, のべあきこ, しざわさよこ/共同制作	偕成社
せかい いち おおきな うち	レオ・レオニ/作, 谷川俊太郎/訳	好学社

平成28年度自衛官等採用試験

種目	試験日	対象	受付期間
自衛官候補生 男子8月・9月入隊	7月29日(金)・30日(土)	18歳以上27歳未満の男性	7月1日(金)～22日(金)
航空学生	9月22日(木)	高卒(見込み含む)で21歳未満の方	8月1日(月)～9月8日(水)
一般書候補生	9月16日(金)・17日(土)のいずれか1日	18歳以上27歳未満の方	8月1日(月)～9月8日(水)
自衛官候補生 男子	受け付け時にお知らせします	18歳以上27歳未満の男性	年間を通して実施
自衛官候補生 女子	9月23日(金)～27日(火)のうちいずれか1日	18歳以上27歳未満の女性	8月1日(月)～9月8日(水)

平成28年自衛官等募集セミナー

▶日時 8月7日(日)午後1時～3時

▶場所 ティアラ21「ハートピア」(熊谷市筑波3-202)

▶問い合わせ 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階) ☎522-4855

図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 7月4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)・8月1日(月)・2日(火)・8日(月)・15日(月)
※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

新着図書

- ・掬上今日子の婚姻届 西尾維新/著
- ・3000安打の向こう側 松井稼頭央/著
- ・ねこたん ねこの英単語 ジャパンタイムズ/編
- ・理科室の日曜日 ハチャメチャ運動会 村上しいこ/作, 田中六六/絵
- ・調べ学習ナビ 理科編 山本紫苑/著, 調べ学習ナビ編集室/著, 小野糸子/イラスト
- ・ねずみにぴったりののりもの マリー・ホール・エッツ/さく, こみやゆう/やく



雑誌リサイクルの結果を報告します

5月28日・29日の「第2回図書館まつり」で実施した雑誌リサイクルの結果は、次のとおりです。

なお、売上金は市の収入として納入し、一般書7冊、児童書6冊を購入しました。

- ▶売上冊数 402冊
- ▶売上金額 20,100円



定例イベント※親子で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など
ボランティアによるおはなし会	7月17日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会
	7月23日(土)午前11時			おはなしタンパリン
	8月6日(土)午後2時			おはなしの会
	8月13日(土)午後2時			おはなしポケット
とことこおはなし会	7月20日(水)、8月10日(水) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児くらい	図書館職員が実施
てくてくおはなし会	8月7日(日) 午前11時～11時30分	絵本や紙芝居など	4歳児くらい～小学生	
英語のおはなし会	8月14日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	ハートイングリッシュスクール
子ども映画会	7月16日(土)午後2時	キクちゃんとおオカミ		図書館職員が実施

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

忍藩子ども塾素読教室開校式

漢 詩と論語をはつらつと披露

6月4日、郷土博物館講座室で忍藩子ども塾素読教室開校式が行われました。

この教室は、(公財)忍郷友会(松平忠昌会長)が、漢字文化の継承と豊かな言語感覚を養うことを目的として、平成23年度から実施されています。

今年度は17人が新たに仲間入りし、希望に満ちた表情で松平会長からテキストを受け取っていました。また、この日は歓迎行事として塾生による漢詩と論語の素読も披露されました。新入生は上級生のはつらつとした声に圧倒されながらも、真剣なまなざしで発表を見つめていました。



第1回行田市優秀建設工事技術者表彰式

北 小学校トイレ改修工事の優れた技術者を表彰

5月25日、第1回行田市優秀建設工事技術者表彰式が市役所応接室で行われました。

これは、市発注工事を優秀な成績で完成させた技術者を表彰することで、公共工事の品質と適正施工の確保を目的とするものです。今回表彰された小川工業株式会社的小林亮太さんは、北小学校トイレ改修工事において、工事車両の進入を減らし、施工時間を調整するなど、学校運営に支障なく工事を完成させたことが高く評価されました。工藤市長から激励の言葉を受けた小林さんは「表彰に恥じないよう仕事に取り組みます」と抱負を語っていました。



菊苗の無料配布

大 輪の花を楽しみに

6月7日、郷土博物館の玄関前で菊苗の無料配布が行われました。用意された菊苗は厚物、管物が約3,500本。配布開始の午前9時前から多くの人が集まり、長い列をなしていました。来場者は、行田市菊花連絡協議会の会員から手渡しで苗を受け取ると、大切に抱えて会場を後にしました。今回配布された菊苗は、11月上旬頃には大輪の花を咲かせ、庭先を華やかに飾ってくれることでしょう。



大将まつり

盛 りだくさんの内容で忍城城代就任をお祝

6月11日、忍城址東門で「第3回成田長親城代就任426周年記念 大将まつり」が開催されました。

この催しは、天正18年(1590)6月7日に成田長親が忍城城代に就任してから426周年を記念して行われたものです。初お披露目となった新演目「天正十八年夏之舞」では、甲冑隊全員が出演し、力強くも優美な舞を披露。また、愛知県岡崎市で活躍するグレート家康公「葵」武将隊から小松姫がお祝いに駆けつけ、会場は多いに盛り上がりました。



ホテアオイの投げ込み

た くさん花を咲かせてね

6月8日に、水城公園あおいの池でホテアオイの投げ込みが行われました。

今年で41回目を迎える毎年恒例の催しに、南小小学校の児童57人が参加。ホテアオイについての説明を聞いた後、池を囲み、用意された5,000株のホテアオイを元気いっぱい投げ込みました。ホテアオイは9月中旬から10月中旬ごろが見頃で、児童たちは薄紫色の花が池を覆う光景を今から楽しみにしているようでした。



第27回行田市一輪車競技大会

バ ランスよく走り抜けて

5月21日、総合公園自由広場で第27回行田市一輪車競技大会が開催され、市内外から82人の小学生が参加しました。

競技はコースに置かれたパイロンをジグザグに走り抜ける30メートルスラローム競走をはじめ、4種目で争われました。器用に一輪車を乗りこなし、上手にバランスを取りながら走り抜ける子供たちに、周囲から熱い声援が飛び交っていました。



第12回ぎょうだ蔵めぐりまちあるき

足 袋蔵や歴史的な建物で貴重な体験

5月21日・22日の2日間、第12回ぎょうだ蔵めぐりまちあるきが開催されました。

市内に点在する16の足袋蔵や歴史的な建物をスタンプラリー形式で巡るこのイベント。普段は入れない個人の蔵なども公開される貴重な機会とあって、大勢の人出でにぎわいました。牧貞舎で行われた藍染め体験では、参加者が足袋やハンカチなどを染め上げて世界にひとつしかない作品を手にとり満足そうな表情を浮かべていました。



第2回図書館まつり

図書館の新たな一面を発見

5月28日・29日に図書館で第2回図書館まつりが開催されました。

雑誌リサイクルをはじめ、移動図書館「よしきり号」の見学などさまざまな催しで図書館の魅力を発信。なかでも「図書館ぐるっと探検」では、普段は立ち入ることのできない閉架書庫を見学できるとあって多くの人々が参加しました。参加者は、職員の解説に耳を傾けながら、普段見ることのできない図書館の一面を知り、より一層関心を高めることができたようでした。





20年以上も第一線で活躍する

ボートレーサー

野辺香織さん(佐間・41歳)

水上を舞台にしたスピード感あふれる競技が展開され、レーサー同士が熱い火花を散らすボートレース。そんな世界で20年以上も第一線で活躍し続けているボートレーサーの野辺香織さんを紹介いたします。

高校卒業後にボートレーサーへの門を叩いた野辺さんは、1年2カ月の学校での訓練と試験を経てデビュー。しかし、プロの世界は想像以上に厳しく、最初はなかなか結果が出せずに「自分はレーサーに向いていないのではないかとこのまま続けられるのか」と悩み、自信が持てませんでした。それでも、日々努力を重ねていく中で「ボートレースは頑張ったことが結果につながる」と前向きに考えられるようになったそうです。



それから順調にキャリアを重ねてきました。それが、平成26年6月、レース中の事故で手を骨折

折し、レースから遠ざかること。「握力が戻らなくて、競技に復帰できるか不安なときに家族や選手仲間、そしてファンの方から激励してもらいました。まだまだやりたいという気持ちが強くなり、レースが大好きなことを改めて実感しました」と振り返る野辺さんは、11カ月間の懸命のリハビリの末、見事レースに復帰しました。

レース期間中は乗艇する船のプロペラをはじめとする整備を自ら行います。プロペラの角度の違いによる動きの変化などがレースの結果を左右するため、わずかな差異に気を配り徹底的に調整をするそうです。勝利のため、細部まで手を抜かないプロとしての信念を見せる一方で「レースの時は1週間自宅を空け、家族と一切連絡が取れないので、子どもには寂しい思いをさせてしまっているかもしれない」と、母としての一面も。小学1年生のお子さんは最近、野辺さんの仕事を理解し始めている様子とのこと。「頑張って1着を取ってね」と笑顔で送り出してくれる姿を見ると、大変だと思ってしまうに充実感があります」と話す野辺さんの口元には自然と笑みがこぼれます。

「プロスポーツ選手を目指している子供たちに夢を、働くお母さんたちに元気を与えたい。そのために、少しでも長く現役を続けたいですね」と目標を語る野辺さんの瞳には、次のレース向け、闘志がみなぎっています。

はじめまして



平成27年9月生まれのお子さんを募集します

○7月1日(金)～29日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、8月3日(水)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成27年7月生まれのおともだち ★★★



安藤 岳ちゃん(押上町)
平成27年7月4日生まれ
父・博之さん 母・真由美さん
「ガッツで山を乗り越えろ!!」



安住 咲絆ちゃん(門井町)
平成27年7月13日生まれ
父・洋之さん 母・香織さん
「可愛い笑顔が大好きだよ!」



根岸 色七ちゃん(南河原)
平成27年7月11日生まれ
父・哲也さん 母・由香さん
「末っ子パワーでたくましく育ってね☆」



伊藤 詩乃ちゃん(長野)
平成27年7月25日生まれ
父・康伸さん 母・裕美さん
「いつも元気な笑顔をありがとう!」



児玉 碧唯ちゃん(佐間)
平成27年7月24日生まれ
父・峰之さん 母・由樹さん
「強く優しく育ってね♡」



福島 輝ちゃん(堤根)
平成27年7月31日生まれ
父・直人さん 母・詩乃さん
「輝く笑顔、いつまでも!!」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

三和アーバンクリエイト株式会社

環境に優しい舗装材で快適な空間づくり



見沼公園(行田市)



あけぼの子ども森公園(飯能市)

会社プロフィール

代表取締役社長 小野寺 淳

【事業内容】 土木資材販売業
【住所】 門井町1-17-1

三和アーバンクリエイト株式会社は、関連会社である三和グランド株式会社が開発した舗装材の販売や路面クリーニング事業を通じて都市空間づくりを追求している会社です。

「私たちの扱う『カラーサンド』は、製鉄時に排出される副産物『高炉水砕スラグ』を素材に使用することで、これまでの舗装材に欠けていた高い透水性・保水性を備えています。また、経年劣化にも強いのが特徴です」と三和アーバンクリエイト株式会社代表取締役社長の小野寺淳さんは話してくれました。カラーサンドで覆った路面は、水を素早く吸収するため雨が降っても水たまりが出来る、滑りにくい状態を保ちます。また、水を内部に貯えるため、地表の温度を下げる「打ち水」効果を長時間持続させることができるのです。これらの性質は、近年問題になっているゲリラ豪雨による都市型洪水やヒートアイランド現象にも対処することが出来ます。さらに、色のバリエーションが豊かで周囲の景観に合わ

せやすいことから公園や遊歩道に採用されることが多く、市内では水城公園や古代蓮の里、見沼公園で使われているそうです。

他にも、ごみ焼却場から排出される溶融スラグを加えた「エコ・クールサンド」や自然土に近い風合いの「エターナルサンド」など環境に優しい機能的な舗装材を数多く展開。施工現場は県内を中心に、全国各地で年間100件にも上るそうです。また、製品が効果を発揮できるよう技術者が直接現場に出向き、施工の助言や指導も行っています。

小野寺さんは「これからは舗装材とともに、環境に配慮した製品を幅広く提案していきたいと思っています。最近では『ネオトルネーダー』という水質浄化装置を取り扱い始めました」と新たな事業展開への意欲をのぞかせます。快適で環境に優しい都市空間の創造を目指し、同社はさらなる進化を続けていくことでしょう。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

俳句

- | | |
|------------------|----------------|
| 矢場 高田みつ子 | 荒木 藤田 明枝 |
| 野仏の鼻孔くすぐる夏の蝶 | 傘の花咲かせ城下は梅雨に入る |
| 門井町 宮田 淑尚 | 門井町 嶋田 茂 |
| 見はるかす棚田千疊風薫る | スケッチの線の強さや梅雨晴間 |
| 門井町 茂田 鳥山 | さなぶりや水口光る利根の邑 |
| 梅雨晴やのんびり亀の甲羅干し | 下中条 梶原 銃司 |
| 忍 飯島 素子 | 行く春や飛行機雲を消しながら |
| 思い出を辿りて亡夫と新茶汲む | 山門の風に生まるる新樹の香 |
| 南河原 今村 文女 | 豆飯は塩の加減や祖母の味 |
| たんぽぽのわたの旅立ち風任せ | 夏草の足にまつわる田舎道 |
| 佐間 須永 節子 | 名刹の朱の反り橋や夏木立 |
| 恙なく生きて心の更衣 | 五月晴れ妻と梅の実落しけり |
| 荒木 藤田 栄之 | 短夜や夢に入りくる鶏の声 |
| 五月晴術後の右手あげてみる | 城南 橋本千枝子 |
| 荒木 森田 静 | (三沢 一水 監修) |
| 落陽に部活帰りの汗光る | |
| 富士見町 鈴木スイ子 | |
| 額の花家負ふことの重きかな | |
| 持田 伊藤 洋子 | |
| ポピー畑鳥やドローンも飛び交いぬ | |

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

講座・教室・講演会

子ども総合武道体験教室

日時 8月3日～25日の毎週水・木曜日(全6回、11日・17日を除く)午後5時～7時(水曜日)、午後7時～9時(木曜日)
場所 「行田グリーンアリーナ」柔道場
内容 空手やカンフーなど複数の武道を学び、礼儀作法や武器の練習も行う護身術を身に付ける
対象 4歳以上
費用 1千500円(保険料含む)
後援 行田市教育委員会
申込 総合武道教室武活道Martial Arts Life福田 ☎090-3594-9590

ミシン教室

①エプロン(予定)作成
②期日 7月13日～27日の毎週水曜日(全3回)
③エージレスTブラウス(予定)作成
④期日 8月17日～31日の毎週水曜日(全3回)
⑤②③いずれも
時間 午前10時～午後0時30分

平成28年度行田市民卓球大会夏季冠大会

日時 8月28日(日)午前9時
場所 行田グリーンアリーナ
種目 男子シングルス1部・2部、男子ダブルス、女子シングルス1部・2部、女子ダブルス、男子シニアの部(60歳以上)、中学生以下の部(男子・女子シングルス)※1人2種目までとし、男子シングルス2部とシニアの部の重複は不可
対象 市内在住・在勤・在学の方
参加費 【シングルス】一般(高校生以上)・シニア800円、中学生500円【ダブルス】1組1千円※中学生以下が一般の部に参加する場合は、一般の参加者となります。
連盟未登録者は各種目200円増し
主催 行田市卓球連盟
後援 行田市教育委員会、行田市体育協会
申込 8月3日(水)午後7時までに住所、氏名、種目、連絡先を明記の上、郵送またはFAXで事務局村松(T361-0022)行田市桜町3-17-14【FAX】553-2685
申込 553-2685
事務局 ☎554-3851

第9回プロから教わる街のゼミナール「まちせき」

期間 8月1日(月)～31日(水)
場所 市内各店舗内
内容 プロならではの専門知識や特徴を生かした少人数制のゼミナール
講座内容(予定)「パーティ用オードブルとテーブルフラワーアレンジメント」「手作りお菓子の極意「あなたに合う色&メイク講座」他全28講座
その他 詳細は7月15日(金)に新聞折り込み予定のチラシ、または行田商工会議所ホームページを参照
申込 各講座の開催店舗
申込 ☎556-4111

少林寺拳法教室

日時 8月20日～9月17日の毎週土曜日(全5回)午後7時～8時15分
場所 「行田グリーンアリーナ」柔道場
対象 小学生以上
費用 【中

イベント

あふれる自然そのままと知られざる北部の魅力～「北部の魅力を生かした自然体験」

日時 7月9日(土)午前10時～午後3時※雨天決行
場所 見沼元坎公園
内容 ガリガニ釣り、昆虫採取、笹船流し他
入場無料
主催 (公社)行田青年会議所
後援 行田市
申込 同会議所事務局 ☎556-4115

行田混声合唱団ともしび第44回定期演奏会

日時 7月23日(土)午後6時開演
場所 「みらい」文化ホール
入場無料
主催 行田混声合唱団ともしび
後援 行田市教育委員会、行田市合唱連盟
その他 篠笛演奏のゲスト出演あり
申込 波多野 ☎090-4830-1903

2016年国民平和大行進

日時 7月20日(水)午前9時～10時30分※小雨決行
集合場所 市役所前
行進コース 市役所前～商店街～市役所前～水城公園(報告集会・交流あり)

学生以下【1千500円】高校生以上【2千500円(保険料などを含む)】
持ち物 運動のできる服装、タオル
主催 行田市少林寺拳法連盟
申込 7月23日(土)、8月6日(土)午後7時～8時に費用を添えて「グリーンアリーナ」柔道場
申込 同連盟島田 ☎588-4694
または ☎090-3049-4694

第1回「埼玉県防災講演会」

日時 7月30日(土)午前10時～11時30分
場所 「みらい」文化ホール
演題 「熊本地震を教訓にした地域の災害リスクと自助・共助」
講師 松島康生さん(災害リスク評価研究所代表)
定員 500人
入場無料
申込 公益財団法人埼玉県消防協会事務局 ☎549-2338

相談

子育て談話室「たんぼ」

日時 8月1日(月)午前10時～11時30分
場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
内容

スポーツ

第43回市長杯争奪ソフトテニス大会

日時 7月24日(日)午前9時30分※雨天の場合は7月31日(日)
場所 総合公園庭球場
種目 一般男子、一般女子
試合方式 トーナメント方式
参加費 1ペア【一般】1千200円【中学・高校生】1千円※大会当日徴収
申込 行田市ソフトテニス連盟ホームページからダウンロードした申込用紙に、必要事項を記入の上、7月15日(金)までにEメールに添付して提出【Eメール】mariah.carey@yahoo.co.jp
申込 ☎090-11105-2571

県立進修館高等学校吹奏楽部第18回定期演奏会

日時 7月18日(月)午後1時30分開演
場所 産業文化会館ホール
曲目 「星条旗よ永遠なれ」「ものけ姫セレクシオン」「バイレツツオブカリビアン」他
入場無料
後援 行田市教育委員会
申込 同校吹奏楽部権田 ☎556-6291

市民が勝手にまちおこし第1回水攻め祭

日時 8月28日(日)午前8時～午後1時※小雨決行
場所 産業文化会館南側芝生広場
内容 水鉄砲で相手の城を攻める。子どもから大人まで楽しめる水かけバトル
対象 小学4年生以上
定員 80人(先着順)
参加費 300円(保険料含む)
主催 水攻め祭実行委員会
申込 住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、7月1日(日)～8月14日(日)にE

第10回ゆうゆう文化展

日時 7月15日(金)～17日(日)午前9時～午後5時(17日は午後4時まで)
場所 コミュニティセンターみずしろギャラリー
内容 絵手紙、写真、絵画、手芸などの展示
入場無料
主催 年金者組合行田支部
申込 同会館 ☎555-2072

あついで!熊谷お天気フェア2016

日時 7月30日(土)午前10時～午後4時(入場は午後3時まで)
場所 熊谷地方気象台(熊谷市桜町1-6-10)
内容 お天気キャスターと不思議実験・工作、自然災害体験、震災対策活動用車や白バイ展示、施設見学他
対象 おおむね小学生以上
入場無料
その他 来場者用の駐車場はありません。
申込 熊谷地方気象台 ☎521-7911

広告

広告

行田街かどギャラリー

コカ・コーラ展

▼期日 8月31日(水)まで ▼場所 カネマル酒店シヨウウィンドー(行田18-21) ▼内容 コカ・コーラ生誕130周年を記念し、コレクター自慢の逸品を展示する

世界の名車・おもちゃ展

▼期日 8月31日(水)まで ▼時間 午前9時～午後7時 ▼場所 ルーブル洋菓子店シヨウウィンドー(行田9-3) ▼内容 ブリキや木製の自動車、世界のミニカーなどを展示する

いづれも

▼期日 8月31日(水)まで ▼時間 午前9時～午後7時 ▼場所 ルーブル洋菓子店シヨウウィンドー(行田9-3) ▼内容 ブリキや木製の自動車、世界のミニカーなどを展示する

絵手紙合同会員展

▼期日 7月24日(日)～26日(火)午前9時～午後5時(26日は午後4時まで) ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼内容 ティセンターみずしろ ▼内容 作品800点を展示する ▼主催 行田絵手紙おおい会 ▼会場 同会大沼554-2655

七夕祭のタビ

▼日時 8月7日(日)午後6時開演 ▼場所 前玉神社(埼玉5450) ▼内容 「葉雅楽会」平調「王昭君」、朗詠「嘉辰」、神楽「豊栄舞」他「忍の行田の「昔はなし」語り部の会」「小崎沼の伝説」「酔いどれうなぎ」他 ▼入場無料 ▼会場 平井5080-1091-8582

募集

埼玉県警察官

採用試験受験者

▼受付期間 8月5日(金)～24日(水) ▼第一次試験日 9月18日(日) ▼受験区分 「I類」大学卒業(卒業見込みの方を含む)「II類」短大・専修学校卒業(卒業見込みの方を含む)「III類」高校卒業(卒業見込みの方を含む)「IV類」(武道・体育指導I類)I類の受験資格があり、柔剣道の卓越した技術と段位四段を有する方※今回の試験は高校卒業見込みの方も受験可 ▼会場 行田警察署553-0110

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 ... 申し込み・問い合わせ ... 産業文化会館 TEL.556-6371 FAX.556-6372 商工センター TEL.553-0510 FAX.553-2021 古代蓮会館 TEL.559-0770 FAX.559-0784 行田グリーンアリーナ TEL.553-3377 FAX.553-0487 http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

行田市民プール 「夏期プールの開設」

▼期間 7月23日(土)～8月27日(土) ▼開設時間 「昼間の部」午前10時～午後5時 「夜間の部」午後6時30分～8時30分(天候などにより変更の場合あり) ※次の時間は利用不可(室内プール) 日曜日の午前11時まで 「屋外プール」夜間 ▼利用料金 【高校生以上】1500円 【3歳～中学生】70円 【3歳未満】無料 ※障害者手帳提示による障害者割引あり 【ロッカー利用料金】50円 ▼その他 水着以外の入水は不可(オムツが取れない乳幼児を含む)。

Noeコンサート



Noeさん

▼日時 7月16日(土)午前10時 ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼入館料 【大人】400円 【小・中学生】200円 ※未就学児無料

商工センター映画祭 「ピノキオ」上映

▼日時 7月23日(土)午後2時上映 ▼場所 商工センターホール ▼上映作品 「ピノキオ」 ▼定員 300人(先着順) ▼入場無料

商工センター映画祭 「ピーターパン」上映

▼日時 8月6日(土)午後2時上映 ▼場所 商工センターホール ▼上映作品 「ピーターパン」 ▼定員 300人(先着順) ▼入場無料

就学前の子どもには保護者の付き添いが必要。プールの利用に身長制限あり。 ▼会場 行田グリーンアリーナまたは市民プール555-2455

古代蓮の里 イルミネーション 2016への協賛

▼期間 11月25日(金)～平成29年1月9日(月) ▼募集期間 8月31日(水)まで ▼協賛内容 【協賛金】○団体101万円(50以上個別看板設置) ※特設ボード、広告チラシ、古代蓮の里ホームページなどに名前を掲載。○個人3千円から(5万円以上個別看板設置) ※5千円以上で特設ボード、広告チラシ、古代蓮の里ホームページなどに名前を掲載。【イベント協力】点灯期間中のイベント協力・提案 ※特設ボード、広告チラシ、古代蓮の里ホームページなどに名前を掲載。 ▼主催 古代蓮の里イルミネーション推進協議会(古代蓮会館内) ▼その他 協賛された方には、古代蓮会館プレミアムイベント期間中(11月下旬～12月下旬予定)の古代蓮会館入館券をプレゼントします

手づくり紙ねた土細工講座 「古代蓮SHINJIにちやちや」

▼日時 7月24日(日)午前10時～正午 ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼参加費 250円(材料費) ▼協力 佐藤孝子さん(全国創作ねん土人形の会サロ・クラフト・ドール) ▼入館料 【大人】400円 【小・中学生】200円 ※未就学児無料 ▼申込 開催時間中随時受け付け



行田音楽家協会 会員コンサート

▼日時 7月23日(土)午前10時 ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼入館料 【大人】400円 【小・中学生】200円 ※未就学児無料



同窓会in商工センター 幹事さん募集

昔の仲間と楽しい同窓会を開催しませんか。商工センター職員が同窓会の幹事をフルサポートします。 ▼対象 同窓会の幹事になっていただける方 ▼応募要件 市内小中学校を卒業した30歳～39歳の方 ▼申込・問い合わせ 7月20日(水)までに直接または電話で商工センター

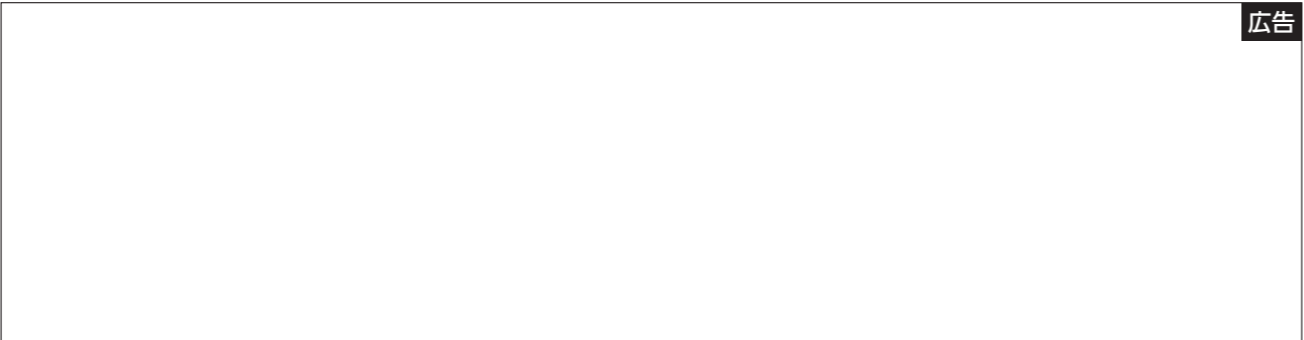
古代蓮会館企画展 「古代蓮の里友の会 会員作品展」

▼期間 7月23日(土)～8月7日(日) ▼場所 古代蓮会館催事室 ▼内容 蓮をテーマに古代蓮の里に咲く花蓮をモチーフにした作品を展示 ▼入館料 【大人】400円 【小・中学生】200円 ※未就学児無料

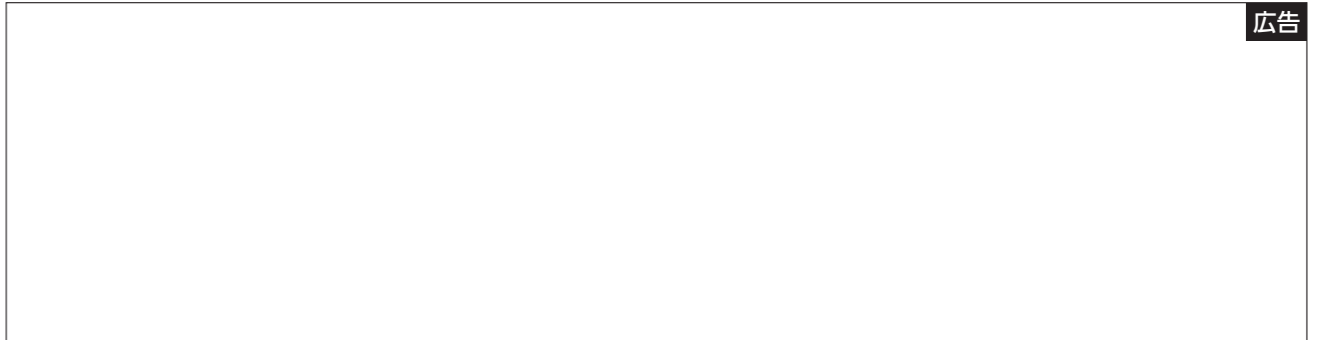
行田市ゼリーフライの大使 潮崎のりコンサート

▼日時 7月30日(土)午前10時 ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼入館料 【大人】400円 【小・中学生】200円 ※未就学児無料

広告



広告



亀姫宛徳川家康自筆書状

歴史を語るこの「いっぴん」
博物館の収蔵庫から

4

忍東照宮所有

徳川家康は75年の生涯で膨大な数の文書を発給しました。その数は分かっているだけで3千600点を超えるとされます。しかし、その多くは書記である右筆が書いたもので、自筆となると数が限られ、なかでも書状の類は二十数点といわれます。写真の古文書はその中の一通で、長女の亀姫に宛てたものです。左上に書かれた宛名の「おはた」が亀姫のこと、その下の大納言が家康です。亀姫が嫁いだ三河国の武将奥平信昌は、天正18年(1590)8月以後に

上野国甘楽郡小幡(群馬県甘楽町)の領主となり、夫人である亀姫は「小幡殿」と呼ばれました。家康も文禄5年(1596)5月に内大臣になるので、手紙はその間に書かれたものです。内容を意識すると、「手紙が届きました。大変うれしく拝見しました。こちらには和議が整ったので、近いうちに凱陣となるでしょう。安心するように。繰り返しますが、手紙をうれし



亀姫宛徳川家康自筆書状

く読みました。」となります。文中の和議が整い凱陣するという文言から、家康はどこかに出陣中で、亀姫は父へ陣中見舞いの手紙を送ったことが分かります。天正18年から文禄5年までの間に家康が長期の出陣をした戦は、天正19年に東北で起こった九戸政実の乱が該当します。家康は7月19日に江戸をたち、奥州岩手沢(宮城県大崎市)に滞在し、10月29日に戻りました。九戸政実は9月5日に降伏したので、手紙の執筆時期はその頃から家康が奥州を出発するまでに絞られます。

亀姫の四男の松平忠明は奥平松平家の初代当主となり、9代目の松平忠堯が文政6年(1823)に忍藩主となりました。このため、松平家が勧請した忍東照宮に家康の自筆の手紙が伝わりました。家康は生前に7回忍城を訪れ、死去後に霊柩が久能山から日光に移される際に、忍に一泊しました。今年には家康が亡くなって400年になります。この古文書は、忍と家康の所縁の深さを伝えてくれる資料ともいえます。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)

こせに with フラベス 行く! ちゃんが 福祉施設編

ぎょうだ 行田サポートひだまり (運営:合同会社シティーサポート)

行田サポートひだまりは、小学1年生から高校3年生を対象にした放課後等デイサービスの施設だよ。

現在14人が登録していて、友達同士で遊んだり、職員にサポートしてもらいながら宿題をしたりして放課後を一緒に過ごしているんだ。学校や学年に関係なく、みんなとっても仲良しなんだって。また、月2回土曜日には S S T (社会生活技能訓練)の授業が行われているよ。ロールプレイや発表などを通じて、楽しみながらコミュニケーション力をはじめとした生活に必要な能力をお互いに高めあっているんだ。

仲間と一緒に成長できる行田サポートひだまり。「学習や遊びを通じて自分に自信をつけてもらいたい」って職員の皆さんは話してくれたよ。気になった方は、見学や相談をしてみてくださいね。

【住所】持田1-4-16 【電話番号】556-1644



このコーナーで紹介する施設を募集していますので、希望される場合は広報広聴課までご連絡ください。

今月の表紙

6月11日・12日の2日間、古代蓮の里東側の田んぼで田植え体験参加者やボランティアなどが参加し「田んぼアート」の田植えが行われました。

今年は誕生30周年を迎えた大人気ゲームシリーズ「ドラゴンクエスト」の第1作のパッケージをモチーフにしたデザインで、過去最多の9種類の苗を使用して描きます。参加者らは、泥んこになりながらも田んぼに浮かび上がる壮大な絵に思いをはせ、丁寧に苗を植えていました。

市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

市報をダイジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



環境にやさしい 植物油インキ

市報ぎょうだは 再生紙を使用しています